

## VA / VE 文献リスト (その2G)

### C. 設計工学 [創造設計 (構想設計 / 概念設計)] ・ 開発設計 (詳細設計) ・ 生産性設計

#### ・ デザイン科学 (デザイン・サイエンス) ・ 組立性 / 分解性設計 (DFMA)

[注1] DFMA: Design for Manufacture and Assembly = 組立性 / 分解性を考慮した設計

※DFX: Design for... (X) の用語もある。1) DFM = 製造作業性, 2) DFT = 試験容易性, 3) DFS = サービス性・保守性, 4) DFE = 環境負荷軽減, 5) DFU = ユーザー・利用者

[注2] 設計のプロセスとその関連VE活動: I. 新製品の計画段階: 製品企画 / 商品企画 → II. 新製品の開発段階: 『開発設計 / 新規設計その1』 [①基本設計 (概念設計) → ②詳細設計 → ③生産性設計 (量産設計)] → III. 原価改善 / 原価維持段階: 『改良設計 / 見直し設計 = 1st Look VE / 2nd Look VE』 → IV. モデルチェンジ / 原価企画段階: 『大幅変更設計 / 新規設計その2 = Zero Look VE』

[注3] 我が国の設計レベルは、1950年代「模倣設計」 / 1960年代「類似設計」 / 1970年代「独自設計」 / 1980年代「創造設計」と見受けられ、1970年代から『設計工学・創造設計・設計方法・設計プロセス』の研究が始まって、各種の書籍が発行されるようになった。

#### I. 1990 (平成2) 年以前

- 001 「生産設計の実際」遠藤健児・吉田祐夫共著, 日刊工業新聞社, 1961. 6
- 002 「製品設計のポイント (経営者と技術者のための)」白崎文雄著, 日刊工業新聞社, 1961. 10
- 003 「製品設計データブック」D.C. グリーンウッド編, 松下電器電化事業本部・技術研究所生産技術研究会訳, 日刊工業新聞社, 1964. 7 (原著) Engineering Data for Product Design, Douglass C. Greenwood, McDraw-Hill Book Co., 1961
- 004 「創造工学による設計手順 (アイデアからパテントまで)」ハロルド・R. ビュール著, 科学と人間の会創造性研究所訳, 鹿島研究所出版会, 1965. 10 (原著) Creative Engineering Design, Harold R. Buhl, Iowa State University Press, 1960
- 005 「生産性設計入門」山村誠一著, 白桃書房, 1967. 6
- 006 設計工学シリーズ6「自動設計」中島尚正編, 丸善, 1971. 4
- 007 設計工学シリーズ3「信頼性設計」坪内和夫編, 丸善, 1971. 5
- 008 設計工学シリーズ1「設計工学基礎」北郷薫著, 丸善, 1972. 6
- 009 機械工学大系53「工学概論」石谷清幹著, コロナ社, 1972. 8 (注) 11. 2技術における方式と機能の二重性, P177-179
- 010 設計工学シリーズ4「生産性設計」阿武芳朗編, 丸善, 1973. 11 (注) 13. 価値分析, P395-414
- 011 精密工学講座12「設計工学」青木三策ほか共著, コロナ社, 1974. 9
- 012 「新版 新製品開発の進め方」中山正和著, 日本能率協会, 1974. 12 (注) 第9章 2. 価値分析, P148-153 (参考) 類似題名・日本実業出版社1982. 3あり
- 013 「設計論」渡辺茂著, 岩波書店, 1975. 7
- 014 設計工学シリーズ2「機械システム設計」寺野寿郎編, 丸善, 1975. 12
- 015 「着想メカニズム設計」和田忠太著, テクノ, 1976. 1
- 016 「エンジニアリング入門 (創造的問題解決の技術)」エドワード・V. クリック著, 渡辺真一ほか共訳, ソーテック社, 1976. 12 (原著) An Introduction to Engineering & Engineering Design [2nd Edition], Edward V. Klick, John Wiley & Sons Inc., 1965 / 1969
- 017 「自動化機構300選 (制御回路付き)」熊谷卓編, 日刊工業新聞社, 1978. 12 (参考) 改訂新版2011. 3あり
- 018 機械工学大系39「生産設計」須永照雄著, コロナ社, 1979. 5
- 019 「新製品開発のすすめ方」青柳全著, 日本実業出版社, 1982. 3 (参考) 類似題名・日本能率協会1974. 12あり
- 020 「エンジニアリングシステム設計工学」赤木新介著, 共立出版, 1982. 5

- 021 「開発工学入門（理論・実践・手法）」ダイヤモンド経営開発情報編集部編，開発工学研究会運営委員会監修，ダイヤモンド社，1982. 11
- 022 「設計工学概論」長江貞彦編著，日刊工業新聞社，1983. 3
- 023 「新商品開発の具体的な進め方（実例と手順にもとづく）」武知孝宜著，ビジネスオーム発行／オーム社発売，1983. 3
- 024 「メカニズムの事典＜機械の素＞[改題縮刷版]」伊藤茂編，理工学社，1983. 5（参考）このオーム社発行版2013. 12あり
- 025 「機械設計心得ノート（ベテラン設計者になる近道）」渡辺秀則著，日刊工業新聞社，1983. 5  
（注1）表2. 2 コストダウン設計チェックリストの一例，P49（注2）表2. 4 機械設計チェックリストの一例，P87（参考）続編1988. 8あり
- 026 「商品開発（100のアドバイス）」星満著，日刊工業新聞社，1984. 2（注）第6章 商品開発を支えるもの（VAの進め方と考え方），P102-123（参考）類似題名1988. 1あり
- 027 「機構デザイン実用アイデア図集」藤森洋三著，日刊工業新聞社，1985. 6
- 028 放送大学教材「設計工学（解析と総合）」阿武芳朗編著，放送大学教育振興会発行／日本放送出版協会発売，1986. 3（注1）14. 5 価値分析，P136-141（注2）1-設計概説，P9-19（参考）同一題名1990. 3あり
- 029 「生産設計法」大道寺達・横塚実共著，パワー社，1986. 4（注）第6章 原価設計，P57-70
- 030 「新商品開発技法ハンドブック」高橋誠監修・編著，日本ビジネスレポート，1986. 7（注）II  
6. バリュアアナリシス法，VA発想法，P295-301/VD（バリューデザイン）法，P302-308/VEAM法，P309-314
- 031 「機械機構設計ノート」大滝英征著，日刊工業新聞社，1986. 11
- 032 「JISに基づく 機械システム設計便覧」機械システム設計便覧編集委員会編，日本規格協会，1986. 12 [JIS=日本工業規格]
- 033 「開発工学（シーザーニューズ・ジョイントテクノロジー）」大石不二夫編著，朝倉書店，1987. 9
- 034 「設計の方法（創造的設計へのアプローチ）」岸本行雄著，日科技連出版社，1987. 11（注1）V 1. 2（1）VAによるコストダウン，P206-208（注2）III 概念設計，P89-119
- 035 「商品化設計（100のアドバイス）」星満著，日刊工業新聞社，1988. 1（注）47. VAとコストダウン，P94-95（参考）類似題名1984. 2あり
- 036 「メカ・エレクトロニクス機器 商品化設計ハンディブック」伊藤謙三，日刊工業新聞社，1988. 4  
（注）1. 2. 4 VA活動，P4/1. 3. 4 価値分析，P6-7
- 037 実際の設計選書「実際の設計（機械設計の考え方と方法）」畑村洋太郎編著，日刊工業新聞社，1988. 7（参考）改訂新版2014. 12あり
- 038 「続・機械設計心得ノート（ベテラン設計者のノウハウ集）」渡辺秀則著，日刊工業新聞社，1988. 8（注）第3章 3. 1. 3 機能設計，P99-104
- 039 「わかりやすいメカトロ機構設計」伊藤光久著，工業調査会，1988. 11（参考）新版2005. 4あり
- 040 「経験に基づいた機械設計のイロハ」宗孝著，日刊工業新聞社，1989. 2
- 041 「これからのマシン・デザイン」伊藤廣編著，森北出版，1989. 7（注1）第11章 11. 3 低原価設計（VA/VE），P180-183（注2）第2章 基本設計，P18-29（注3）第12章 設計管理，P184-204
- 042 放送大学教材「設計工学（解析と総合）」塚田忠夫編著，放送大学教育振興会発行／日本放送出版協会発売，1990. 3（注）1-設計と創造性，P9-20（参考）同一題名1986. 3あり
- 043 「実践自動化機構図解集」熊谷卓編，日刊工業新聞社，1990. 4（参考）続編1994. 10/新編2010. 2あり

## II. 1991（平成3）年～2010（平成22）年

- 044 「やさしい精密工学（高精度化のための公理・原理）」中沢弘著，工業調査会，1991. 4（注1）第4章 機能の独立性の原理，P62-74（注2）第5章 トータル設計の原理，P75-87
- 045 日経メカニカル別冊「メカ設計塾①構想設計から機械要素の決め方まで/②基礎から学ぶ実践的メカトロ設計/③設計に必要な材料・製造技術の基礎と応用」日経メカニカル編，日経BP社発行／日経BP出版

- センタ発売, 1991. 5
- 046 「ファジィ化製品開発の基礎と実際（ニューロ・ファジィ理論から活用事例まで）」長町三生著, 海文堂出版, 1991. 9 [ファジィ:Fuzzy]
- 047 「新しい機械設計法」伊藤美光著, 日刊工業新聞社, 1991. 9 (注) 2. 2 概念設計, P77-110
- 048 「設計の原理（創造的機械設計論）」N. P. スー著, 畑村洋太郎監訳, 朝倉書店, 1992. 4 (原著) The Principles of Design, Nam P. Suh, Oxford University Press Inc., 1990 (参考) 続編「公理的設計」森北出版2004. 7あり
- 049 「熱設計ハンドブック」大島耕一ほか共編, 朝倉書店, 1992. 6 (参考) 普及版2006. 6あり
- 050 実際の設計選書「続・実際の設計（機械設計に必要な知識とデータ）」畑村洋太郎編, 実際の設計研究会著, 日刊工業新聞社, 1992. 7 (参考) 改訂新版2017. 3あり
- 051 「電子機器の熱設計（トラブルをさけるための）」伊藤謹司・国峰尚樹共著, 日刊工業新聞社, 1997. 10 (参考) 第2版2006. 8あり
- 052 実際の設計選書「機械設計の基礎知識（ばじめて設計をする人へ）」実際の設計研究会監修, 米山猛著, 日刊工業新聞社, 1993. 3 (注) 第I部 3. 1 機能, P33-40
- 053 「回路設計心得ノート」山崎浩著, 日刊工業新聞社, 1993. 5
- 054 東京大学機械工学3「機械設計（基本原理からマイクロマシンまで）」中島尚正著, 東京大学出版会, 1993. 10
- 055 「メカアイデア事典（Part I-IV, Index）」日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1993. 12
- 056 「徹底理解のための 機械設計技術入門マニュアル」宗孝著, 日刊工業新聞社, 1994. 3 (注) 3. 8 価値分析マニュアル, P226-232
- 057 「続・実践自動化機構図解集（よくわかるメカと制御）」熊谷英樹編著, 日刊工業新聞社, 1994. 10 (参考) 新編2010. 2あり
- 058 「工学設計（体系的アプローチ）」G. ポール & W. バイツ共著, ケン・ワラス編, 設計工学研究グループ訳, 培風館, 1995. 2 (原著) Engineering Design: A Systematic Approach, Gehard Pahl & Wolfgang Beits, Edited by Ken Wallas, The Design Council, 1988英語版(注1) 2. 1. 3 機能との相互関係, P27-31 (注2) 3. 設計プロセス, P43-50/5. 概念設計, P65-182 (参考) この改題改訂版「エンジニアリングデザイン [第3版]」森北出版2015. 2あり
- 059 「はめあい設計心得ノート」伊藤賢弥著, 日刊工業新聞社, 1995. 3
- 060 「ねじ締結の原理と設計」山本晃著, 養賢堂, 1995. 3 (参考) 類似題名2000. 3&2003. 4あり
- 061 「編集設計法と実際の（ビルト・ブロック・システムからのアプローチ）」加藤頭剛・塩崎孝一共著, 日刊工業新聞社, 1995. 8
- 062 日経メカニカル別冊「勘どころ設計技術 [応用編] 原価低減マニュアル」日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1995. 12
- 063 「生産コスト削減のための製品設計（BoothroydのDFMA）」日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1996. 3 (原著) Product Design for Manufacturing & Assembly, Geoffrey Boothroyd, Marcel Dekker Inc., 1994 (参考) 改訂版1998. 7あり
- 064 日経メカニカル別冊「勘どころ設計技術<シリーズI>部品設計の基礎/<シリーズII>機械要素の選択/<シリーズIII>製品設計の基礎」日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1996. 9
- 065 「製品アセスメントとリサイクル設計事例（自動車・家電製品・OA機器等）」永田勝也監修, クリーン・ジャパン・センタ編, クリーン・ジャパン・センタ発行/省エネルギーセンター発売, 1996. 9
- 066 実際の設計選書「続々 実際の設計（失敗に学ぶ）」畑村洋太郎編著, 実際の設計研究会著, 日刊工業新聞社, 1996. 10
- 067 「環境にやさしい設計ガイド」EPA編, 梅田富雄訳, 工業調査会, 1996. 11 (原著) Design for the Environment (Product Life Cycle Design Guideline Manual), Government Institutes Inc., 1992
- 068 「リサイクル設計の技術（製品解体を容易にする新設計手法、ISO14000対応）」中村茂弘著, 日本能率

- 協会マネジメントセンタ, 1996. 12 (注) 第3章 1. 3 VE手法とリサイクル対策, P76-84
- 069 「設計の技術(製造業における源流管理)」長岡一三著, 森北出版, 1997. 3 (注) 2. 8 価値分析(VA), P127-130
- 070 「設計の経験則101」伊豫部将三著, 日刊工業新聞社, 1997. 3
- 071 「ライフサイクルデザインのための組立性・分解性工学」山際康之著, 工業調査会, 1997. 5
- 072 日経メカニカル別冊「勘どころ材料技術(18製品の実例に学ぶ材料活用法)」日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1997. 7
- 073 「地球に優しい未来技術(分解+組立容易性、パテントMAP解析)」特許・リサイクル対策研究会編, 発明協会, 1997. 7
- 074 「エレクトロニクスのための熱設計完全入門(わかりやすく・やさしく・役立つ)」国峰尚樹著, 日刊工業新聞社, 1997. 7 (参考) 類似題名2018. 5あり
- 075 [日経文庫 759](#)「商品開発の実際」高谷和夫著, 日本経済新聞社, 1998. 1
- 076 「生産コスト削減のための製品設計(BoothroydのDFMA) [改訂版]」日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1998. 7
- 077 「環境適合製品設計の手びき」永田勝也・元田欽一共著, オーム社, 1998. 11
- 078 「実践 機械設計<I. 初級編>(クリエイティブ・エンジニアリングをめざして)」創造的設計研究会編, 工業調査会, 1998. 12 (注) 基礎編 2. 4 基本機能の設計プロセス, P21-27
- 079 実際の設計選書「実際の情報機器技術(情報機器の原理・設計・生産・将来)」畑村洋太郎・中尾政之共編著, 日刊工業新聞社, 1998. 12
- 080 「実践 機械設計<II. 中上級編>(クリエイティブ・エンジニアリングをめざして)」創造的設計研究会編, 工業調査会, 1999. 2 (注1) 基礎編 2. 5 最適設計到達の手法(VEなど), P30-31 (注2) 基礎編 2. 4 開発設計プロセス, P24-30
- 081 [ブルーボックス B-1256](#)「リサイクルを助ける製品設計入門(分解まで考えたモノづくり)」山際康之著, 講談社, 1999. 6
- 082 実際の設計選書「設計者に必要な加工の基礎知識(これだけは知っておきたい機械加工の常識)」実際の設計研究会監修, 稲城正高・米山猛共著, 日刊工業新聞社, 1999. 6
- 083W 実際の設計選書「設計のナレッジマネジメント(創造設計原理とTRIZ)」中尾政之・畑村洋太郎・服部和隆共著, 日刊工業新聞社, 1999. 12 [ナレッジ: Knowledge]
- 084 放送大学教材「設計学(ものづくりの理論)」吉川弘之・富山哲男共著, 放送大学教育振興会発行/日本放送出版協会発売, 2000. 3
- 085 「ねじ締結概論」酒井智次著, 養賢堂, 2000. 3 (参考) 増補2003. 4/類似題名1995. 3あり
- 086 岩波講座 現代工学の基礎1「設計の方法論<設計系III>」畑村洋太郎著, 岩波書店, 2000. 5 (注) 4 創造的設計の方法, P83-138
- 087 「リサイクル設計入門」機械設計編集部&電子技術編集部共編, 日刊工業新聞社, 2000. 6
- 088 「リサイクル製品設計ハンドブック」中村茂弘編著, 特許・リサイクル対策研究会著, 日刊工業新聞社, 2000. 10
- 089 「機械創造学」畑村洋太郎・小野耕三・中尾政之共著, 丸善, 2001. 3 (注) 1. 3 設計の基本過程, P5-8/1. 4 設計の手順, P8-11 [※東大機械系3学科の講義内容]
- 090 「開発設計工学(独創的な商品開発のための工学的手法)」中沢弘著, 工業調査会, 2001. 3
- 091 「自動車プロジェクト開発工学(環境、ITS、運動性能、物流)」藤岡健彦ほか共著, 技報堂出版, 2001. 5 [東京大学工学部『自動車工学』講義テキスト] [ITS: Intelligent Transport System]
- 092 「はじめてのロボット創造設計」米田完ほか共著, 講談社, 2001. 9 (参考) 改訂第2版2013. 7あり
- 093 「環境適合設計の実際」市川芳明編著, オーム社, 2001. 11
- 094 「100事例でわかる 機械部品の疲労破壊・破断面の見方」藤木榮著, 日刊工業新聞社, 2002. 1 (参考) 類似題名2015. 3あり
- 095 「製品開発のための材料力学と強度設計ノウハウ」鯉淵興二・小久保邦雄共著, 日刊工業新聞社, 2002. 4 (参考) 類似題名2011. 1あり
- 096 「環境調和型製品のモノづくり戦略と設計」山際康之著, 日刊工業新聞社, 2002. 4

- 097 「独創的ロボットの研究開発（夢のあるロボットと役に立つロボット）」山藤和男・田中孝之共著，養賢堂，2002. 6
- 098 「軽量化設計（理論と実際）」尾田十八編著，養賢堂，2002. 7
- 099 日経文庫 862 「製品開発の知識」延岡健太郎著，日本経済新聞社，2002. 9
- 100 実際の設計選書「実際の設計＜第4巻＞（こうして決めた）」畑村洋太郎編著，実際の設計研究会著，日刊工業新聞社，2002. 10
- 101 岩波講座 現代工学の基礎 15 設計系Ⅱ「設計の理論」富山哲男著，岩波書店，2002. 12
- 102 「プリント基板設計の基礎と応用（CADを用いた実装設計と回路設計ノウハウ）」小島東著作，森北出版，2003. 1
- 103 「創造的工学設計の方法（新しいモノ創りの原理）」川面恵司・須賀雅夫共編，養賢堂，2003. 3  
（注1）第4章 VEによる製品設計，P52-76（注2）第6章 TRIZ，P91-110
- 104 「ねじ締結概論 [増補]」酒井智次著，養賢堂，2003. 4（参考）類似題名1995. 3あり
- 105 実際の設計選書「設計者に必要な材料の基礎知識（これだけは知っておきたい機械材料の知識とデータ）」実際の設計研究会監修，手塚則雄・米山猛共著，日刊工業新聞社，2003. 8
- 106 機械工学基礎コース「創造設計学」中尾政之著，丸善，2003. 9 [※思考展開図]
- 107 新・数理工学ライブラリー機械工学①「新・機械設計学（設計の完成度向上をめざして）」大滝英征著，数理工学社発行／サイエンス社発売，2003. 9
- 108 「サステナブルデザイン（製品開発における環境への配慮）」山際康之著，丸善，2004. 4 [サステナブル：Sustainable=持続可能な]
- 109 「ロボット機構学」鈴森康一著，コロナ社，2004. 4（参考）同一題名2015. 9あり
- 110 「新しい機械の教科書」門田和雄著，オーム社，2004. 6（参考）第2版2013. 10／第3版2021. 5あり
- 111 「公理的設計（複雑なシステムの単純化設計）」Nam Pyo Suh 著，中尾政之・飯野謙次・畑村洋太郎共訳，森北出版，2004. 7（原著）Axiomatic Design, Nam Pyo Suh, Oxford University Press Inc., 2001（参考）「設計の原理」朝倉書店1992. 4の続編
- 112 新世紀の工学シリーズ3「デザインテクノロジー」米山猛著，培風館，2004. 9（注）3 設計の思考過程，P27-42／5 構造と形状の工夫，P65-84
- 113W 実際の設計選書「実際の設計＜第5巻＞（こう企画した）」畑村洋太郎編著，実際の設計研究会著，日刊工業新聞社，2004. 11（注）C編 第7章 チーフエンジニア（CE）システムによる新車種の企画と開発 & 第8章 思考展開図手法を活用したソフトウェア設計，P369-444
- 114 「図解版 機械学ポケットブック」機械学ポケットブック編集委員会編，オーム社，2004. 12
- 115 「わかりやすいメカトロ機構設計 [新版]」伊藤光久著，工業調査会，2005. 4
- 116W 「BOM [部品表] によるモジュール化設計・生産入門」新井啓介著，日刊工業新聞社，2005. 5  
（注1）第3章 モジュール化設計に取り組む，P51-83（注2）第5章 設計の生産性向上とマネジメント力，P157-168
- 117 「『設計思考展開』入門（設計者の頭の中を整理する）」有泉徹著，日刊工業新聞社，2005. 6
- 118 「ここが知りたいロボット創造設計」米田完ほか共著，講談社，2005. 9（参考）類似題名2007. 2あり
- 119 「よくわかるプリント基板回路のできるまで（基板設計、解析、CADからDFMまで）」岡本彬良著，日刊工業新聞社，2005. 10
- 120W 「QFD・TRIZ・タグチメソッドによる開発・設計の効率化」今野勤ほか共著，日科技連出版社，2005. 11
- 121 「環境適合設計ツールの活用入門（コアツールLCA、QFDE、TRIZの効果的活用方法とその事例）」坂尾知彦編著，増井慶次郎ほか共著，日科技連出版社，2006. 1
- 122 「絵とき『機械設計』基礎のきそ」平田宏一著，日刊工業新聞社，2006. 3（参考）続版・スキルアップ編2009. 7あり
- 123 「電子機器部品の腐食・防食Q&A」腐食防食学会編，丸善，2006. 4（参考）第2版2019. 8あり
- 124 「絵ときでわかる 機械材料」門田和雄著，オーム社，2006. 5（参考）第2版2018. 6あり
- 125 「失敗から学ぶ機械設計（製造現場で起きた実際例81）」大高敏男著，日刊工業新聞社，2006. 5

- 126 「熱設計ハンドブック<普及版>」大島耕一ほか共編，朝倉書店，2006. 6
- 127 「設計者のためのカム機構図例集」日本カム工業会技術委員会編，日刊工業新聞社，2006. 6
- 128 「コスト構造改革のヒント（橋の設計・デザインを楽しく）」寺田和己著，鹿島出版会，2006. 7
- 129 今日からモノ知りシリーズ「トコトンやさしい機械の本」朝比奈奎一・三田純義共著，日刊工業新聞社，2006. 8 [機械の要素・機構（メカニズム）を、『機能（働き）』で説明している]
- 130 「電子機器の熱設計（トラブルをさけるための）[第2版]」伊藤謹司・国峰尚樹共著，日刊工業新聞社，2006. 8
- 131 「絵ときでわかる 機械設計」池田茂・中西祐二共著，オーム社，2006. 8（参考）第2版2014. 6あり
- 132 「絵ときでわかる 機械制御」宇津木諭著，オーム社，2006. 9（参考）第2版2018. 8あり
- 133 「めっちゃ使える！機械便利帳（すぐに調べる設計者の宝物）」山田学著，日刊工業新聞社，2006. 10
- 134W 「開発設計のためのTRIZ入門（発明を生む問題解決の思考法）」笠井肇著，日科技連出版社，2006. 10
- 135 「技術の創造と設計」畑村洋太郎著，岩波書店，2006. 11（注）3. 創造学のすすめ，P127-254/4. 考えを作る，P255-301
- 136 「絵ときでわかる 機構学」住野和男・林俊一共著，オーム社，2006. 11（参考）第2版2018. 7あり [※機構（Mechanism）は、組み合わせた各機械部品間で限定された『相對運動』をするもの]
- 137 「図解入門 現場で役立つ機械設計の実務と心得」渡辺康博著，秀和システム，2006. 12
- 138 「これならできるロボット創造設計」坪内孝司ほか共著，講談社，2007. 2（参考）類似題名2005. 9あり
- 139 「絵とき『機械材料』基礎のきそ」坂本卓著，日刊工業新聞社，2007. 3
- 140 「ロボットデザイン概論」園山隆輔著，毎日コミュニケーションズ，2007. 4
- 141 「初歩から学ぶ設計手法（多彩なツールにふり回されないための戦略的な設計開発の考え方）」大富浩一著，工業調査会，2007. 5（注）第4章 4. 2 価値評価のための設計手法，P57-70
- 142 「機械工学便覧 デザイン編『β1設計工学』」日本機械学会編，日本機械学会発行/丸善発売，2007. 5（注1）第4章 4. 1. 4 VE，P153-154（注2）第4章 4. 1. 3 源流管理としてのコストダウンと原価企画，P152-153
- 143 「機械の疲労強度設計法」大滝英征著，日刊工業新聞社，2007. 12
- 144 「モノ創り&ものづくり（アイデアから具現化まで）」平野重雄・関口相三共著，コロナ社，2007. 12 [※機械設計]
- 145 設計の科学「価値づくり設計」石井浩介・飯野謙次共著，養賢堂，2008. 4（注）第2章 競争に勝つための価値の認識と機能解析，P26-36
- 146 「設計検討って、どないすんねん！（現場設計者が教える仮説検証型設計のポイント）」山田学編著，青山繁男ほか共著，日刊工業新聞社，2008. 7（参考）STEP2編2020. 1あり
- 147 「エンジニアリングデザイン（製品設計のための考え方）」ナイジェル・クロス著，荒木光彦監修，別府俊幸・高橋栄共訳，培風館，2008. 7（原著）Engineering Design Methods ; Strategies for Product Design (4th Edition) , Nigel Cross, John Wiley & Sons Ltd. , 2008（注）Part 2 6. 目標の明確化. P65-76/7. 機能の確立，P77-87/8. 要求の設定，P89-100/9. 特性の決定，P101-112/12. 細部の改良（バリューエンジニアリング），P143-158
- 148 「創造設計の技法（東大創造設計演習に学ぶ設計の奥義）」中尾政之・濱口哲也・草加浩平共著，日科技連出版社，2008. 8 [※創造設計=要求機能（目的：コトバ）→設計解（手段：カタチ）]
- 149 「最適デザインの概念」松岡由幸・宮田悟志共著，共立出版，2008. 10（参考）類似題名2013. 10あり
- 150 「デザインサイエンス（未来創造の『六つ』の視点）」デザイン塾監修，松岡由幸編著，丸善，2008. 11 [※デザイン科学]
- 151 「『設計力』こそが品質を決める（センサー品質を支えるもう一つの力）」寺倉修著，日刊工業新聞社，2009. 1（注）第7章 構想設計の進め方（実施例），P169-191 [(株)デンソー=旧社名「日本電装(株)」]（参考）類似題名2018. 2あり
- 152 「めっちゃ、メカメカ！リンク機構99→∞（機構アイデア発想のネタ帳）」山田学著，日刊工業新聞

- 社，2009. 1
- 153 「運動とメカニズム」林輝・伊藤高廣共著，コロナ社，2009. 1
- 154 「プラスチック製品の強度設計とトラブル対策」本間精一著，エヌ・ティー・エス，2009. 3（参考）改訂増補版2018. 6あり
- 155 「ついてきなあ！『設計書ワザ』で勝負する技術者となれ！」國井良昌著，日刊工業新聞社，2009. 4
- 156 「機構解析の基礎（機構学から機構解析シミュレータまで）」波多江茂樹著，日刊工業新聞社，2009. 4 [※CAE]
- 157 「入門プリント基板の回路設計ノート」高木清・安食弘二共編，サーキットネットワークほか共著，日刊工業新聞社，2009. 5
- 158 角川 one テーマ A-99「創造はシステムである（『失敗学』から『創造学』へ）」中尾政之著，角川書店発行／角川パブリッシング発売，2009. 5※電子版あり
- 159 図解ロボット技術入門シリーズ「ロボットメカニズム（構造と機械要素の機構）」松元明弘・横田和隆共著，オーム社，2009. 6（参考）同一題名2018. 12あり
- 160 日経ものづくりの本「『実践』モジュラーデザイン（時代が求めている新しい解）」日野三十四著，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，2009. 7（注）第2部 5. 2 製品VE，P97-101（参考）改訂版2011. 10あり
- 161W 「プロダクトデザイン [Product Design]（商品開発に関わるすべての人へ）」日本インダストリアルデザイナー協会編，ワークスコーポレーション，2009. 7（参考）改訂版ピー・エヌ・エヌ新社2021. 4／類似題名2014. 12あり
- 162 「絵とき続『機械設計』基礎のきそくスキルアップ編」平田宏一著，日刊工業新聞社，2009. 7
- 163 「機構学の『しくみ』と『基本』（シミュレーションソフトで動かしてわかる）」小峯龍男著，技術評論社，2009. 9
- 164 今日からモノ知りシリーズ「トコトンやさしい回路設計の本」谷腰欣司著，日刊工業新聞社，2009. 12
- 165 「新・実践自動化機構図解集（ものづくりの要素と機械システム）」熊谷英樹編著，日刊工業新聞社，2010. 2
- 166 「設計モジュール化技法（図面を描かずに設計する!）」経営システム研究所編，日刊工業新聞社，2010. 3
- 167 「図解 形状設計ノウハウハンドブック（デザイン科学が読み解く熟練設計者の知恵と工夫）」松岡由幸著，日刊工業新聞社，2010. 7（注）1. デザイン科学が読み解く形状設計ノウハウ，11-23（参考）類似題名・※OD近代科学社Digital2021. 6あり
- 168 実際の設計選書「実際の設計＜第7巻＞（成功の視点）」畑村洋太郎編著，実際の設計研究会著，日刊工業新聞社，2010. 10 [※思考展開図＝要求機能⇒機能⇒機能要素⇒機構要素⇒構造⇒全体構造]
- 169 「実務に役立つ自動機設計ABC（初心者必携!）」熊谷英樹著，日刊工業新聞社，2010. 11
- 170 「デザイン・アイデア200選（設計に役立つヒント集）」新興技術研究所監修，田村均・水野浩共著，日刊工業新聞社，2010. 12
- 171 「基礎から学ぶ機構学」鈴木健司・森田寿郎共著，オーム社，2010. 12※電子版あり
- 172 「多目的最適化設計（セットベース設計手法による多目的満足化）」石川昭雄著，コロナ社，2010. 12

### Ⅲ. 2011（平成23）年以降

- 173 「金属材料・部品の損傷および破損原因と対策Q&A」藤木榮著，日刊工業新聞社，2011. 1
- 174 「製品開発のための疲労破壊事故の解析と強度対策」鯉淵興二ほか共著，日刊工業新聞社，2011. 1（参考）類似題名2002. 4あり
- 175 「新人製品設計者と学ぶ プラスチック金型の基礎」伊藤英樹著，日刊工業新聞社，2011. 1（参考）類似題名2016. 3あり
- 176 「自動化機構300選（制御回路付き）[改訂新版]」新興技術研究所監修，熊谷卓ほか共編，日刊工業新聞社，2011. 3
- 177 「ついてきなあ！材料選択の『目利き力』で設計力アップ（『機械材料の基礎知識』てんこ盛り）」國

- 井良昌著, 日刊工業新聞社, 2011. 3
- 178 「射出成形特性を活かすプラスチック製品設計法」本間精一著, 日刊工業新聞社, 2011. 7
- 179 「最大実体公差 (図面って、どない描くねん! LEVEL 3)」山田学著, 日刊工業新聞社, 2011. 9
- 180 「組立性・分解性設計 (資源循環を進めるモノづくり)」山際康之著, 講談社, 2011. 9
- 181 おもしろサイエンス「身近な金属製品の科学」坂本卓著, 日刊工業新聞社, 2011. 9
- 182 「機械工学ハンドブック」中島尚正ほか共編, 朝倉書店, 2011. 10 (注) IV-2 1 設計方法論, P 625-635
- 183 日経ものづくりの本「『実践』モジュラーデザイン (工場空洞化時代に勝ち進むために) [改訂版]」日野三十四著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2011. 10 (注) 第2部 5. 2 製品VE, P 109-113
- 184 日経ものづくりの本「設計のムダ取り 公差設計入門 (コストと品質のバランスを最適化する)」栗山弘著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2011. 11
- 185 実際の設計選書「設計者に必要なソフトウェアの知識 (これだけは知っておきたいソフトウェアの知識と考え方)」実際の設計研究会監修, 藤田和彦著, 日刊工業新聞社, 2011. 11
- 186 「基礎から学ぶ 実用機械の設計」渡辺康博著, オーム社, 2012. 2 ※電子版あり (注1) 2章 設計構想の進め方, P 7-26 (注2) 3章 計画図の書き方 [低コスト設計], P 29-69
- 187 「機構学」岩本太郎著, 森北出版, 2012. 3 (参考) 新装版2020. 7あり
- 188 「現代設計工学」石川晴雄編著, 中山良一・井上全人共著, コロナ社, 2012. 4 ※電子版あり (注) 2. 3 概念設計 (機能設計), P 25-32
- 189 「環境配慮型設計 (エコが征す商品開発)」畠中伸敏著, 日科技連出版社, 2012. 4
- 190 「思いどおりの『樹脂部品設計』ここがポイント!」プロトラブス著, 水野操編著, 日刊工業新聞社, 2012. 5
- 191 「建築のデザイン科学」日本建築学会編, 京都大学学術出版会, 2012. 5 (注) 第5章 2 発想的デザイン思考を学ぶ, P 220-247
- 192 「知ってなアカン! 機械技術者 モノづくり現場の『構想設計力』入門」古川功ほか共著, 日刊工業新聞社, 2012. 6
- 193 今日からモノ知りシリーズ「トコトンやさしい熱設計の本」国峰尚樹ほか共著, 日刊工業新聞社, 2012. 7
- 194 「仕組みがわかる 機械加工と設計」馬縹宏著, オーム社, 2012. 8
- 195 「コンストラクション マテリアル [Construction Materials]」原田宏編著, 鹿島出版会, 2012. 9 [※土木材料学]
- 196 新コロナシリーズ58「製品開発の心と技 (設計者をめざす若者へ)」安達瑛二著, コロナ社, 2012. 12 (注) 付録 思い出の「トヨタ主査制度」, P 150-163
- 197 「めざせ! 最適設計 実践・公差解析」鈴木真人・萩原あづみ共著, 日刊工業新聞社, 2013. 1
- 198 「設計センスを磨く空間認識力『モチアゲ』 (『勘』と『論理力』と『ポンチ絵スキル』をアップ!)」山田学著, 日刊工業新聞社, 2013. 4 (参考) 類似題名2018. 11あり
- 199 「分解デザイン工学: バラバラにすることで価値を生む」山際康之著, 東京大学出版会, 2013. 4
- 200 「建築プロダクトデザイン (暮らしを劇的に変えるモノと空間の設計思想)」鈴木敏彦著, 講談社, 2013. 4
- 201 「ついてきなあ! 品質とコストを両立させる『超低コスト化設計法』」國井良昌著, 日刊工業新聞社, 2013. 6 (注1) 第2章 2-3 I 隣国が躍進したその訳は日本が捨てたVE手法, P 49-55 (注2) 第3章 3-3 VII 中1 数学で実践するコストバランス法 (CB分析+CM分析), P 126-133
- 202 「はじめてのロボット創造設計 [改訂第2版]」米田完ほか共著, 講談社, 2013. 7
- 203 「Mメソッド (多空間のデザイン思考)」デザイン塾監修, 松岡由幸編著, 氏家良樹ほか共著, 近代科学社, 2013. 7 ※電子版あり [Mメソッド: Multispace Design Method]
- 204 「図解入門 現場で役立つ機械設計の基本と仕組み」大高敏男著, 秀和システム, 2013. 8
- 205 今日からモノ知りシリーズ「トコトンやさしい機械設計の本」Net-P. E. Jp編著, 横田川昌浩ほか共著, 日刊工業新聞社, 2013. 9 (注1) 第8章 68 VA, VE, P 158-159 (注2) 第2章 機械設計のプロセス, P 21-40 (参考) 類似題名2015. 11あり

- 206 「加工材料の知識がやさしくわかる本」西村仁著，日本能率協会マネジメントセンタ，2013. 9  
(注) 第7章 材料選定の手順，P155-187
- 207 サイエンス・アイ新書 SIS-288「基礎から学ぶ機械設計（キカイをつくって動かす実践ものづくり学の実践編）」門田和雄著，ソフトバンク・クリエイティブ，2013. 9※電子版あり
- 208 「創発デザインの概念」松岡由幸編著，宮田悟志ほか共著，共立出版，2013. 10（参考）類似題名2008. 10あり
- 209 「実践 超高収益商品開発ガイド（粗利80%実現7つのステップ）」高杉康成著，日本経済新聞出版社，2013. 10※電子版あり
- 210 「新しい機械の教科書 [第2版]」門田和雄著，オーム社，2013. 10（参考）第3版2021. 5あり
- 211 「エンジニアリングデザイン入門（技術の創造と倫理の基礎）」柴田尚志監修，林和伸ほか共著，理工図書，2013. 11（注1）4. 6 価値向上手法（VA・VE・VI），P133-134（注2）2. 1 開発のプロセス，P23-25/2. 7 仕様を決める & 2. 8 構想する，P47-57
- 212 「知ってなアカン！機械技術者 設計検討のための新常識」佐野義幸ほか共著，日刊工業新聞社，2013. 12（注）3-3 VEの手法でコストダウン，P130-138
- 213 「メカニズムの事典<機械の素> [改題縮刷版]」伊藤茂編，オーム社，2013. 12 [※メカニズムと機械の要素800例記載]（参考）理工学社1983. 5のオーム社発行版
- 214 「ついてきなあ！悪い『設計変更』と良い『設計変更』」國井良昌著，日刊工業新聞社，2014. 3  
(注) 第3章 C（コスト）に関する悪い設計変更と良い設計変更，P167-225
- 215 「創造デザイン工学」田浦俊春著，東京大学出版会，2014. 6（注）第Ⅲ部 概念設計の理論と方法論，P115-141
- 216W 「原価低減と性能改善を両立する製品開発」泉丙完著，ブイツーソリューション発行/星雲社発売，2014. 6
- 217 「絵ときでわかる 機械設計 [第2版]」池田茂・中西祐二共著，オーム社，2014. 6
- 218 「知ってなアカン！機械技術者 そんな設計じゃ罰せられますよ！」古川功か共著，日刊工業新聞社，2014. 7
- 219 「リーン製品開発方式（トヨタが実践する価値創造の確かな進め方）」アレン・ウォード&デュワード・ソベック著，稲垣公夫訳，日刊工業新聞社，2014. 9 [リーン：Lean=小規模]
- 220 今日からモノ知りシリーズ「トコトンやさしいメカトロニクスの本」三田純義著，日刊工業新聞社，2014. 9
- 221 今日からモノ知りシリーズ「トコトンやさしいEMCとノイズ対策の本」鈴木茂夫著，日刊工業新聞社，2014. 9 [EMC：Electro-Magnetic Compatibility=電磁両立性、※類似語EMI：Electro-Magnetic Interference=電磁波妨害]
- 222 「ついてきなあ！やさしい研修編『機械設計の企画書と設計書と構想設計』」國井良昌著，日刊工業新聞社，2014. 11（注）第5章 どうやるの？コスト見積りと低コスト判断，P191-231
- 223 実際の設計選書「実際の設計（機械設計の考え方と方法） [改訂新版]」畑村洋太郎編著，実際の設計研究会著，日刊工業新聞社，2014. 12 [※価値から機能を、機能から構造を考える]
- 224W 「プロダクトデザインの基礎（スマートな生活を実現する71の知識）」日本インダストリアルデザイナー協会編，ワークスコーポレーション，2014. 12（参考）類似題名2009. 7あり
- 225 「エンジニアリングデザイン（工学設計の体系的アプローチ） [第3版]」G. ポール & W. バイツほか共著，ケン・ワラスほか英訳編，金田徹訳者代表，森北出版，2015. 2（原著）Engineering Design：A Systematic Approach（Third Edition），G Pahl & W Beits & J Feldhusen & K H Grote，Edited by K W allas & L Blessing，Springer London，2007英語版（注）第4章 製品開発プロセス & 第5章 設計課題の明確化，P133-166/第6章 概念設計 & 第7章 実体設計，P167-449（参考）「工学設計」培風館1995. 2の改題改訂版
- 226 実際の設計選書「設計者に必要なメカトロニクスの基礎知識（これだけは知っておきたいメカトロの理論と実際）」実際の設計研究会監修，松本潔著，日刊工業新聞社，2015. 2
- 227 「100事例でわかる プラスチック材料の破壊・破断面の見方」藤木榮・萩原利哉共著，日刊工業新聞社，2015. 3（参考）類似題名2002. 1あり
- 228 「箱の設計（自由自在に『箱』を生み出す基本原理と技術）」ポール・ジャクソン著，牧尾晴喜訳，ビ

- ー・エヌ・エヌ新社，2015. 7 (原著) Structural Packaging : Design Your Own Boxes and 3-D Forms, Paul Jackson, Laurence King Publishing Ltd., 2012
- 229 ロボティクスシリーズ「ロボット機構学」永井清・土橋宏規共著，コロナ社，2015. 9 ※電子版あり (参考) 同一題名2004. 4あり
- 230 今日からモノ知りシリーズ「トコトンやさしい機械材料の本」Net P. E. Jp編著，横田川昌浩ほか共著，日刊工業新聞社，2015. 11 (参考) 類似題名2013. 9あり
- 231 「初級設計者のための実例から学ぶ プラスチック製品開発入門」大塚正彦著，日刊工業新聞社，2015. 12 (参考) 類似題名2021. 6あり
- 232 「実務に役立つ 機械設計の考え方×進め方」鈴木剛志著，オーム社，2016. 1 ※電子版あり (注) 3章 機械設計の手順，P91-133
- 233 「新人製品設計者と学ぶ プラスチック製品設計の基礎」伊藤英樹著，日刊工業新聞社，2016. 3 (参考) 類似題名2011. 1あり
- 234 「レーザ加工で進める工法転換 (製品設計に必ず役立つ実務ノウハウ)」金岡優著，日刊工業新聞社，2016. 3
- 235 京都大学デザインスクールテキストシリーズ1「デザイン学概論」石田亨編，共立出版，2016. 4 ※電子版あり
- 236 「設計の科学 創造設計思考法 (失敗知識のウェブ脳モデル)」飯野謙次著，養賢堂，2016. 6
- 237 「よくわかる『設計手法』活用入門 (どんな場面でどんな手法を適用するかがわかる!)」大富浩一著，日刊工業新聞社，2016. 7
- 238 「窓がわかる本 (設計のアイデア32)」中山繁信ほか共著，学芸出版社，2016. 7 [※建築]
- 239 「設計者は図面で語れ! ケーススタディで理解する 公差設計入門」プラーナー編，栗山晃治・木下悟志共著，日刊工業新聞社，2016. 8 (参考) 類似題名2020. 7あり
- 240 「設計ミス防止のための検図の着眼点と進め方 (ベテランの技を盗め!)」岡村大著，日刊工業新聞社，2016. 8
- 241 「わかりやすい機構学」伊藤智博ほか共著，共立出版，2016. 10 ※電子版あり
- 242 「製品開発は『機能』にばらして考える (設計者が頭を抱える『7つの設計問題』解決法)」緒方隆司著，オリンパス (株) ECM推進部監修，日刊工業新聞社，2017. 2
- 243 実際の設計選書「続・実際の設計 (機械設計に必要な知識とモデル) [改訂新版]」畑村洋太郎編著，実際の設計研究会著，日刊工業新聞社，2017. 3
- 244 「土木技術者のための木材工学入門」土木学会・木材工学委員会編，土木学会発行/丸善出版発売，2017. 3
- 245 「図解 機械設計手ほどき帖」渡辺康博著，日刊工業新聞社，2017. 4 (注1) 第2章 設計構想の立て方，P23-54 (注2) 第7章 原価低減の考え方，P211-220 [※機構学では、機械とは抵抗力のある部材からなり、エネルギーの供給を受けて一定の運動をすることによって有効な仕事をなすもの]
- 246 「ノイズ対策を波動・振動の基礎から理解する!」鈴木茂夫著，日刊工業新聞社，2017. 7
- 247 日本語-英語バイリンガル・ブック「モノづくり×モノづくりのデザインサイエンス (経営戦略に新価値をもたらす10の知恵)」松岡由幸著，近代科学社，2017. 12 ※電子版あり
- 248 「機械設計 ここまでわかれば『一人前』 (チェックシートであなたのレベルがわかる)」鈴木良之編著，日刊工業新聞社，2018. 1 (注) III. 構想設計，P75-88
- 249 「『設計力』こそがダントツ製品を生み出す (やみくも先行開発を打破する7つの設計力)」寺倉修著，日刊工業新聞社，2018. 2 (参考) 類似題名2009. 1あり
- 250 「『折り』の設計 (ファッション、建築、デザインのためのプリーツテクニック)」ポール・ジャクソン著，牧尾晴喜訳，ビー・エヌ・エヌ新社，2018. 3 ※電子版あり [プリーツ: Pleats=折り目]
- 251 「デザイン科学概論 (多空間デザインモデルの理論と実践)」松岡由幸監修，加藤健郎ほか執筆，慶応義塾大学出版会，2018. 3 ※電子版あり (注) 第2部 第4章 機械システムのデザイン，P108-119
- 252 「見てすぐわかる 板金部品の最適設計法」小渡邦昭著，日刊工業新聞社，2018. 3
- 253 「めっちゃ、メカメカ! 強度設計 (壊れない部品のカタチって、どうやって決めるん!)」高橋和樹著，山田学監修，日刊工業新聞社，2018. 3 [※CAE (構造解析)]
- 254 「めっちゃ、メカメカ! 基本要素形状の設計 (カタチを決めるには理屈がいるねん!)」山田学著，日

- 刊工業新聞社， 2018. 4
- 255 「エンジニアリング・デザインの教科書」別府俊幸著，平凡社，2018. 4（注）6. 3 VEバリューエンジニアリング，P168-181
- 256 京都大学デザインスクールテキストシリーズ3「アーティファクトデザイン」榎木哲夫編著，松原厚ほか共著，共立出版，2018. 4※電子版あり（注1）CHAPTER2 4 価値分析と価値工学，P33-35（注2）CHAPTER2 2 一般設計学 & 3 設計公理論，P28-32 [アーティファクト：Artifact=人工物]
- 257 「機械のトラブルシューティング解説55事例<経の巻>」金原正文著，秀和システム，2018. 4
- 258 「エレクトロニクスのための熱設計完全制覇」国峰尚樹著，日刊工業新聞社，2018. 5（参考）類似題名1997. 7あり
- 259 「絵ときでわかる 機械材料 [第2版]」門田和雄著，オーム社，2018. 6
- 260 「プラスチック製品の強度設計とトラブル対策 [改訂増補版]」本間精一著，エヌ・ティー・エス，2018. 6
- 261 「絵ときでわかる 機構学 [第2版]」宇津木論ほか共著，オーム社，2018. 7
- 262 「絵ときでわかる 機械制御 [第2版]」宇津木論著，オーム社，2018. 8
- 263 「機能セル設計（『魅力あるモノ』の開発設計を10倍効率化）」梓澤昇著，日刊工業新聞社，2018. 9
- 264 「ロボットメカニズム（機構学・機械力学の基礎）」松元明弘・横田和隆共著，オーム社，2018. 12（参考）同一題名2009. 6あり
- 265 「製品設計者の手戻りをなくす プラスチック金型・成形不良対策ファイル35」伊藤英樹著，日刊工業新聞社，2019. 2
- 266 おもしろサイエンス「折り紙の科学」萩原一郎・奈良知恵共著，日刊工業新聞社，2019. 3
- 267 「シッカリ学べる！機械技術者のための振動・騒音対策技術」小林英男著，日刊工業新聞社，2019. 4
- 268 「熱設計を考慮したEMC設計の基礎知識」鈴木茂夫著，日刊工業新聞社，2019. 5
- 269 「機械設計の知識がやさしくわかる本」西村仁著，日本能率協会マネジメントセンタ，2019. 6（注1）第8章 コストダウン設計のコツ，P169-188（注2）第10章 機械の品質と標準化，P203-218
- 270 「電子機器部品の腐食・防食Q&A [第2版]」腐食防食学会編，丸善出版，2019. 8
- 271 「中小・零細製造業のための成長戦略と新製品開発の秘訣30（令和時代を生き抜く）」清水ひろゆき著，セルバ出版発行／創英社・三省堂書店発売，2019. 10
- 272 「デザイン科学事典」日本デザイン学会編，丸善出版，2019. 10（注1）第I部 2章 価値分析，P236-237（注2）第I部 1章 デザイン理論，P19-53
- 273 「開発設計の教科書（世界NO.1製品をつくるプロセスを開示）」寺倉修著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2019. 12※電子版あり
- 274 「セットベース設計 実践ガイド」石川晴雄ほか共著，森北出版，2019. 12※電子版あり [セットベース設計（PSD）：Preference Set-based Design=設計変数の範囲を絞り込む設計]
- 275 「設計検討って、どないすんねん！<STEP2>（設計環境の変化に合わせて最新の手法を活用した仮説検証型設計）」山田学・岡田浩監著，横田川昌浩ほか共著，日刊工業新聞社，2020. 1
- 276 「設計者のための実践的『材料加工学』（材料と加工を知らなきゃ設計はできない）」西野創一郎著，日刊工業新聞社，2020. 1
- 277 「実用メカニズム事典（機械設計の発想力を鍛える機構101選）」岩本太郎著，森北出版，2020. 2※電子版あり
- 278 機械系コアテキストシリーズE-2「機械設計工学」村上存・柳澤秀吉共著，コロナ社，2020. 2※電子版あり（注）図1. 1 機能、挙動、構造の例 & 図1. 2 要求される機能と有害な機能，P2-3 [※機械設計は、『機能（Function）⇒挙動（Behaviour）⇒構造（Structure）』で考える]
- 279 「実践！モジュラー設計（新規図面をゼロにして、設計の精度・効率を向上させる）」中山聡史著，日刊工業新聞社，2020. 7
- 280 「機構学 [新装版]」岩本太郎著，森北出版，2020. 7※電子版あり
- 281 「設計者は図面で語れ！ケーススタディで理解する 幾何公差入門（公差設計をきちんと行うための設計

- の勘どころ)」栗山弘監修，栗山晃治・北沢喜一共著，日刊工業新聞社，2020. 7（参考）類似題名2016. 8あり
- 282 「図解！わかりやすい強度設計実務入門（基礎から学べる機械設計の材料設計と設計計算）」田口宏之著，日刊工業新聞社，2020. 9
- 283 機械工学テキストライブラリ USM-6「機械設計学入門」森淳暢ほか共著，数理工社発行／サイエンス社発売，2020. 9
- 284 「図解入門 土木技術者のための構造力学の基本と仕組み（初学者のための構造力学基礎講座）」五十畑弘著，秀和システム，2020. 12（参考）類似題名2021. 8あり
- 285 「即戦力になる人材を育てる！製品設計の基礎入門（幾何公差からモールド部品設計までやさしく解説）」高橋俊昭著，技術評論社，2021. 2
- 286 「ネジ締結体設計大系（事故から学ぶ壊れない製品設計の要諦）」服部敏雄・成瀬友博共著，エヌ・ティー・エス，2021. 3
- 287W 「プロダクトデザイン [Product Design]（商品開発のため必須知識105）[改訂版]」日本インダストリアルデザイナー協会編，ビー・エヌ・エヌ新社，2021. 4 ※電子版あり
- 288 「金属材料の疲労破壊・腐食の原因と対策（原理と事例を知って不具合を未然に防ぐ）」福崎昌宏著，日刊工業新聞社，2021. 4
- 289 「新しい機械の教科書 [第3版]」門田和雄著，オーム社，2021. 5 ※電子版あり
- 290 「プラスチック製品設計者1年目の教科書」落合孝明著，日刊工業新聞社，2021. 6 ※電子版あり（参考）類似題名2015. 12あり
- 291 OD「形状設計ノウハウ集（熟練設計者の頭の中にある、知恵と工夫を教えます）」松岡由幸著，近代科学社 Digital，2021. 6 ※OD=オンデマンド出版物 [※デザイン科学]（参考）類似題名・日刊工業新聞社2010. 7あり
- 292 「機械システムの状態監視と診断技術」日本機械学会編，井上剛志ほか共著，コロナ社，2021. 6
- 293 「図解入門 土木技術者のための建設材料の基本と仕組み（初学者のための建設材料基礎講座）」五十畑弘著，秀和システム，2021. 8 ※電子版あり（参考）類似題名2020. 12あり
- 294 「メカ機構の課題って、どない解決すんねん！＜締結・回転・リンク機構設計＞（上司と部下のFAQ：設計実務編）」山田学監修，春山周夏著，日刊工業新聞社，2021. 9
- 295 「オオカミ特許革命（事業と技術を守る真の戦略）」田所照洋著，技術評論社，2021. 11 [※オオカミ特許：権利行使できる強い特許／ヒツジ特許：権利行使できない弱い特許]
- 296 「ユーザー目線で役立つ 接着の材料選定と構造・プロセス設計（設計者と生産技術者の密な連携で最適接着を実現!）」原賀康介著，日刊工業新聞社，2022. 2 ※電子版あり
- 297 「自動車の企画と開発（構想から完成までのプロセス）」堀重之著，グランプリ出版，2022. 3
- 298 「図解！わかりやすい プラスチック材料を使った機械設計実務入門（材料特性にとことんこだわって解説）」田口宏之著，日刊工業新聞社，2022. 4
- 299 「めっちゃ使える！設計目線で見ると部品加工の基礎知識（形状・精度・コストのバランスが良い機械設計のために）」山田学監修，藤崎淳子・今井誠共著，日刊工業新聞社，2022. 5

#### D. 設計管理・社内標準化・信頼性工学・設計審査（デザインレビュー：Design Review）

・CAD/CAE・開発管理・技術経営（MOT：Management of Technology）

・コンカレントエンジニアリング・PLM・BOM・BIM/CIM

・安全設計・設計トラブル（失敗学）・製品事故（リコール・PL）

[注1] CAD/CAE：Computer Aided Design / Computer Aided Engineering

※類似用語で、CAM/CAT：Computer Aided Manufacturing / Computer Aided Testing もある。

[注2] コンカレント・エンジニアリング：Concurrent Engineering＝新製品開発プロセスを同時並行的に進めて、開発期間の短縮を図るもの

[注3] PLM：Product Lifecycle Management＝製品ライフサイクル管理

[注4] BOM：Bill of Materials＝部品表、マテリアル（材料・部品・中間品など）の数量的な関係を示した一覧表のこと。※生産管理分野の用語で、別の略語『MRP：Material Requirement Planning＝資材所要量計画』／『ERP：Enterprise Resource Planning＝統合業務パッケージ』もある。

[注5] BIM/CIM: Building Information Modeling / Construction Information Modeling、  
※生産管理分野の用語で、同一略語の『CIM: Computer Integrated Manufacturing=コンピュータによる統合生産』がある。

[注6] PL: Product Liability=製造物責任

## I. 1990(平成2)年以前

- 001 「設計管理」日本能率協会編，日本能率協会，1961. 4
- 002 「機械技術者のための設計管理の実際」大西清著，オーム社，1964. 3
- 003 「電子技術者のための信頼性工学」古東啓吾著，日刊工業新聞社，1967. 5
- 004 「多品種少量生産の設計管理」柳川達吉著，日刊工業新聞社，1969. 5
- 005 「新版 工場内における社内規格の手法」吉村浩編，日本規格協会，1978. 12(参考)改題最新編1984. 3あり
- 006 管理ポイントシリーズ「設計の管理ポイント(素人にもできる設計管理)」遠藤健児著，税務経理協会，1979. 3
- 007W 「トラブルをさけるたの見積りと仕様書」伊藤健一著，日刊工業新聞社，1979. 4(参考)類似題名2004. 9あり
- 008 「おはなし社内標準化」緒方健二著，日本規格協会，1979. 10
- 009 ブルーバックス B-406「安全を設計する(飛行機から身近な装置まで)」近藤次郎著，講談社，1979. 11
- 010 「技術者のための研究開発マネジメント」岩田光信著，日刊工業新聞社，1980. 2
- 011 「おはなし信頼性」斉藤善三郎著，日本規格協会，1980. 10(参考)改訂版2004. 1あり
- 012 「研究・設計・管理の実際」早坂寿雄著，オーム社，1981. 1
- 013 「デザインレビュー(開発・設計における製品保証のカギ)」市田嵩・牧野鉄治共著，日科技連出版社，1981. 8
- 014 経営工学シリーズ17「研究・開発」茅野健ほか共編著，日本規格協会，1981. 9(参考)改訂版1988. 3あり
- 015 経営工学シリーズ12「標準化」古川光ほか共編著，日本規格協会，1981. 12(参考)改訂版1989. 3あり
- 016 経営生産実務シリーズ13「設計管理の知識」中村和夫著，日刊工業新聞社，1982. 7(注)第3章 設計部門が担うコストダウン(VE)，P37-58
- 017 チェックリストシリーズ「設計業務のチェックリスト」大西清著，税務経理協会，1983. 9(注)第5章 設計における価値保証管理(VE)，P157-211
- 018 「社内標準化12のポイント」梅田政夫編，日本規格協会，1984. 2
- 019 「最新 社内規格の手法」吉村浩編，日本規格協会，1984. 3(注)5. 原・材料、部品関係の社内標準，P97-115(参考)この改題改訂版「社内標準の作成と活用」1993. 3あり
- 020 QC入門講座3「社内標準化とその進め方」鉄健司編，久利孝一ほか共著，日本規格協会，1984. 5(参考)第2版1992. 12/新版1999. 12あり
- 021W 「VRP・部品半減化計画」高遠秋良・鈴江歳夫共著，日本能率協会，1984. 10 [VRP: Variety Reduction Program]
- 022 「スタンダード・エンジニアリング(標準化工学入門)」日本機械工業連合会・SE分科会編，丸善，1984. 10
- 023 計画シリーズ「社内標準化計画の立て方」小浦孝三著，税務経理協会，1985. 3
- 024 日科技連信頼性シリーズ「信頼性設計」川崎義人著，日科技連出版社，1985. 3
- 025 「信頼性工学入門」真壁肇編，日本規格協会，1985. 4(参考)改訂版1996. 11/新版2014. 6あり
- 026 「製品の開発・設計管理(実務と改善法)」宮田武著，日刊工業新聞社，1985. 11(注1)3. 製品企画の要点と手法，P27-48(注2)6. 製品原価の管理，P87-101
- 027 「社内標準化便覧」社内標準化便覧編集委員会編，日本規格協会，1985. 11(注)II. 8. 機能分析，P291-349(参考)第2版1989. 12/第3版1995. 2あり
- 028 「実践 設計管理(設計の効率化と標準化)」藤田速雄編集・執筆代表，日本規格協会，1986. 10

- (注1) 9. 8 VE (価値工学), P180-181/9. 5 設計の対象としての機能, P171-174 (注2) 4 設計の標準化についての考え方, P75-91/7 製品・部品の標準化と設計方法の標準化, P121-140
- 029W 「トラブルをさけるための仕様書とコストダウン」伊藤健一著, 日刊工業新聞社, 1986. 10 (参考) 類似題名1988. 6あり
- 030 [ブルーバックス B-666](#)「巨大システムの安全性 (事故はなぜ起きるか)」近藤次郎著, 講談社, 1986. 11
- 031 「早わかり社内標準化」土岐光編, 日本規格協会, 1987. 3
- 032 「新製品開発のための情報分析ノウハウ」柳下和夫著, 日本規格協会, 1987. 3
- 033 「社内標準化推進の実際 (事例に学ぶ対応策とその要点)」日野保夫ほか共編著, 日本規格協会, 1987. 10
- 034 「これからの社内標準化 (経営の効率化をめざす)」梅田政夫著, 日本規格協会, 1987. 11
- 035 「新製品・新事業開発のための情報探索入門Q&A」石川昭著, 同文館出版, 1988. 1
- 036 「見積仕様書の作り方」宗孝著, 日刊工業新聞社, 1988. 2 [※機械機器]
- 037 経営工学シリーズ17「研究・開発 [改訂版]」茅野健ほか共編著, 日本規格協会, 1988. 3
- 038W 「VRP技法による 実践製品コストダウン」JMAコンサルティング編, 鈴江歳夫・高橋昭夫共著, 日本能率協会 (JMA), 1988. 4
- 039 「トラブルをさけるための仕様書と設計心得」伊藤健一著, 日刊工業新聞社, 1988. 6 (参考) 類似題名1986. 10あり
- 040 「工業標準化の変遷と展望 (21世紀への道しるべ)」平野敏也著, 日本規格協会, 1988. 9
- 041 「信頼性工学のはなし (信頼度 99.9999…をめざして)」大村平著, 日科技連出版社, 1988. 10 (参考) 改訂版2011. 1あり
- 042 「新製品の開発・生産化・マーケティング戦略」西塚宏著, 産業能率大学出版部, 1989. 1
- 043 「全員参加の研究開発マネジメント」原崎勇次著, 日刊工業新聞社, 1989. 1
- 044 経営工学シリーズ12「標準化 [改訂版]」古川光ほか共編著, 日本規格協会, 1989. 3
- 045 「社内標準化総論」社内標準化総論編集委員会編, 日本規格協会, 1989. 3
- 046 「デザインレビュー事例集」市田高編, 日科技連出版社, 1989. 12
- 047 「社内標準化便覧 [第2版]」社内標準化便覧編集委員会編, 日本規格協会, 1989. 12 (注) II. 10. 機能分析, P381-448 (参考) 第3版1995. 2あり
- 048 「設計業務改善の手法と実務」中村和夫著, 日刊工業新聞社, 1990. 3 (注) 3. 3. 設計とVE, P44-51
- 049 「おはなしデザインレビュー」菅野文友・山田雄愛共編, 日本規格協会, 1990. 3 (参考) 改訂版2001. 9あり
- 050 「新製品開発のリーダーシップ (創造生産性を高める)」山本靖雄著, 日本能率協会, 1990. 12

## II. 1991 (平成3) 年～2010 (平成22) 年

- 051 「デザイン・レビューの実務 (新製品研究開発成功の秘訣)」吉川直昭著, 日刊工業新聞社, 1991. 6
- 052 「PL (製造物責任) 予防のための製品安全設計ノート」松本俊次著, 日刊工業新聞社, 1991. 7
- 053 「土木技術者のためのデザイン・マネジメント」磯崎正晴著, 山海堂, 1991. 7
- 054 「実践 社内標準化」金子晃著, 日本規格協会, 1992. 2
- 055 「実践 設計心得ノート (設計者の行動要綱と手法)」渡辺秀則著, 日刊工業新聞社, 1992. 4
- 056 「設計管理のすすめ方」高遠秋良著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1992. 9
- 057 「新製品立ち上げのノウハウ」伊藤理著, 日刊工業新聞社, 1992. 11 (注) 6. 5 VA, P213-221
- 058 「コンカレント・エンジニアリング (顧客ニーズ対応の製品開発)」D.E. カーター&B.S. ベーカー共著, メンター・グラフィックス・ジャパン訳, 末次逸夫・大久保浩監訳, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1992. 11 (原著) Concurrent-Engineering: The Product Development Environment for the 1990s, Donald E. Carter & Barbara S. Baker, Addison-Wesley Publishing Company Inc., 1992
- 059 「コンカレント・エンジニアリングのすすめ方 (早く、安く、高品質を実現する新技法『CE製品開発

- 革新』のすべて)」 鈴江齡夫著，日本能率協会マネジメントセンタ，1992. 12
- 060 QC入門講座3「社内標準化とその進め方 [第2版]」 鉄健司編，久利孝一ほか共著，日本規格協会，1992. 12 (注) 2. 4. 4 標準化とVE，P133-136 (参考) 新版1999. 12あり
- 061 計算力学とCAEシリーズ8「コンカレントエンジニアリング」 福田収一著，培風館，1993. 1
- 062 「実証研究 製品開発力 (日米欧自動車メーカー20社の詳細調査)」 キム・B. クラーク&藤本隆宏共著，田村明比古訳，ダイヤモンド社，1993. 2 (原著) Product Development Performance, Kim B. Clark & Takahiro Fujimoto, Harvard Business School Press, 1991 (参考) 増補版2009. 10あり
- 063 「日本のデザインレビューの実際 (先進的事例からの体系化)」 菅野文友ほか共同編集，日科技連出版社，1993. 3
- 064 「社内標準の作成と活用」 松川安一編，日本規格協会，1993. 3 (参考) 「最新社内規格の手法」 1984. 3の改題改訂版
- 065 「新製品開発の生産性をどう高めるか (なぜ期待した成果が生み出せないのか)」 山本靖雄著，ダイヤモンド社，1993. 4
- 066 「設計とCAD」 吉川弘之・木村文彦共編，朝倉書店，1993. 5
- 067 「実践 コンカレント・エンジニアリング」 斎藤実著，工業調査会，1993. 7
- 068 日経文庫486「研究開発マネジメント入門」 今野浩一郎著，日本経済新聞社，1993. 12
- 069W 「製品開発リードタイムの短縮 (TPMとコンカレント・エンジニアリング)」 鈴木徳太郎・山品元共編著，日本プラントメンテナンス協会発行/日本能率協会マネジメントセンタ発売，1994. 3 [TPM: Total Productive / Preventive Maintenance]
- 070W 「図解 コスト1/2 [ハーフ] 計画 (コスト発生源を断つ考え方とテクニック)」 鈴江歳夫著，日本能率協会マネジメントセンタ，1994. 7 [※VRP技法]
- 071 「技術者の心得120 (誰も教えてくれないプロへの道)」 西畑三樹男・森川慎共著，日刊工業新聞社，1994. 8
- 072 「統合化CAD/CAMシステム」 穂坂衛・佐田登志夫共著，オーム社，1994. 8
- 073 「社内標準化便覧 [第3版]」 社内標準化便覧編集委員会編，日本規格協会，1995. 2 (注) II. 技法編 9. 機能分析，P383-450
- 074 「設計のムダ退治101」 伊豫部将三著，日刊工業新聞社，1995. 3
- 075 「新製品開発のすすめ方: 新技術時代の売れる商品づくり」 青柳全著，日本実業出版社，1995. 9
- 076 機械工学入門シリーズ「設計管理入門」 大西清著，理工学社，1995. 10 (注) 10章 価値保証管理，P77-85
- 077 「設計期間1/2化のノウハウ (CADのムダとり、DRのムダとり)」 関根憲一著，日刊工業新聞社，1995. 11 [DR: Design Review]
- 078 「設計の凡ミス退治101」 伊豫部将三著，日刊工業新聞社，1996. 5
- 079 「3次元CADによる設計の改革術」 有泉徹著，日刊工業新聞社，1996. 7 (参考) 類似題名2000. 4あり
- 080 「設計者心得帖」 久野治義著，日刊工業新聞社，1996. 8 [※設計のフィロソフィー]
- 081 生産管理 理論と実践14「新製品開発管理」 小島敏彦編著，日刊工業新聞社，1996. 10
- 082 「国際化時代の社内標準化」 梅田政夫著，日本規格協会，1996. 10
- 083 「信頼性工学入門 [改訂版]」 真壁肇編，日本規格協会，1996. 11 (参考) 新版2014. 6あり
- 084 「建築設計のQM (クオリティマネジメント)」 建築設計QM研究会編，日本規格協会，1997. 1 (注) 5. 3. 8 バリューエンジニアリング対応，P116-117
- 085 「新商品開発マネジメント (効率化追究の戦略と実践)」 高橋富男・谷健次共著，日科技連出版社，1997. 4
- 086 「信頼性ハンドブック (21世紀への技術)」 日本信頼性学会編，日科技連出版社，1997. 4 (参考) 新版2014. 6あり
- 087 社会理工学シリーズ「製品開発論」 今野浩ほか共編，圓川隆夫ほか共著，日科技連出版社，1997. 6 (注) 8. 2 VE，P143-146
- 088 「創造的魅力製品の開発 (TQMの新たな展開)」 納谷嘉信ほか共著，日科技連出版社，1997. 7 [TQM: Total Quality Management]

- 089W 「製品開発のコストマネジメント（原価企画からコンカレント・エンジニアリングへ）」谷武幸編著，中央経済社，1997. 11
- 090 「電子技術者トレーニング読本」山崎浩著，日刊工業新聞社，1998. 10
- 091 「現場の設計 設計者の心得と実務101」伊豫部将三著，日刊工業新聞社，1999. 1
- 092 QC入門講座3「社内標準化とその進め方 [新版]」鉄健司編，久利孝一ほか共著，日本規格協会，1999. 12 (注) 2. 4. 4 標準化とVE，P144-147
- 093 「設計の基本仕様51 (QS9000対応)」伊豫部将三著，日刊工業新聞社，2000. 1
- 094 「CAEによる設計の改革術」有泉徹著，日刊工業新聞社，2000. 4 (参考) 類似題名1996. 7あり
- 095 「コンカレントエンジニアリングによる設計の改革術」有泉徹著，日刊工業新聞社，2000. 5
- 096 「『機械安全 (電気装置) / 機能安全』実用化マニュアル」関口隆・佐藤吉信監修，日本機械工業連合会&日本電気計測器工業会共編，日刊工業新聞社，2001. 1 (注) 第3部 第5章 2. 機械安全とライフサイクルコスト (LCC) を考慮した設計，P257-266 [機能安全: Functional Safety=監視装置・防護装置などの付加機能によるリスク低減策]
- 097W マネジメント・テキスト「生産マネジメント入門Ⅱ<生産資源・技術管理編>」藤本隆宏著，日本経済新聞社，2001. 6
- 098 「図解 企業風土革新 (コンカレント・マネジメントで会社が変わる!)」斎藤実著，東洋経済新報社，2001. 8
- 099 おはなし科学・技術シリーズ「おはなしデザインレビュー [改訂版]」菅野文友・山田雄愛共編，日本規格協会，2001. 9
- 100 「社内標準の作り方と活用方法」社内標準作成研究会編，日本規格協会，2001. 12
- 101 「CAD/CADで学ぶ 実践機械設計」創造的設計研究会編，工業調査会，2002. 3
- 102 講談社選書メチユ 235「<標準>の哲学 (スタンダード・テクノロジーの三〇〇年)」橋本毅彦著，講談社，2002. 3 (参考) この改題文庫本版「『ものづくり』の科学史」2013. 8あり
- 103 「製造業のPLM・CPC戦略 (生き残りを賭けたビジネスモデルとシステム構築)」山田太郎著，日本プラントメンテナンス協会，2002. 7
- 104 「トヨタ式未然防止手法GD<sup>3</sup> (いかにして問題を未然に防ぐか)」吉村達彦著，日科技連出版社，2002. 9 (参考) 類似題名2011. 9あり
- 105 「IPD革命 (製品開発の変革ソリューション)」廣瀬貞夫監修，日本IBM・IPD研究チーム編，工業調査会，2003. 1 [IPD: Integrated Product Development=統合製品開発]
- 106 「製造業のPLMと技術経営 [MOT] (売れる製品・サービスをつくるビジネスモデルと情報戦略)」山田太郎著，ネクステック監修，日本プラントメンテナンス協会，2003. 6
- 107 「PLM入門 (CRM、SCMに続く新経営手法)」池田良夫監修&編著，近藤敬・木村友則ほか共著，日本能率協会マネジメントセンタ，2003. 6 [SCM: Supply Chain Management]
- 108 「製品ライフサイクルプランニング (ISO/TR14062の実践)」小林英樹著，オーム社，2003. 6 [※環境調和型設計コンセプト]
- 109 やさしいシリーズ5「標準化入門」梅田政夫著，日本規格協会，2003. 9
- 110 「製造業のBOM [部品表] 入門 (一流の製造業への王道)」Dave Gawood 著，ネクステック訳，山田太郎監修，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，2003. 10 (参考) 日経ものづくりの本2006. 12あり
- 111 おはなし科学技術シリーズ「おはなし信頼性 [改訂版]」斎藤善三郎著，日本規格協会，2004. 1
- 112 「『技術者力』の高め方 (戦略思考で研究開発・製品開発が変わる!)」水島温夫著，PHP研究所，2004. 3 ※電子版あり (参考) 類似題名2007. 8あり
- 113 「MOTアドバンスト新事業戦略 (技術系のMBA)」寺本義也・山本尚利共著，日本能率協会マネジメントセンタ，2004. 4 [MBA: Master of Business Administration=経営学修士]
- 114 光文社新書 143「技術経営の考え方 (MOTと開発ベンチャーの現場から)」出川通著，光文社，2004. 4 ※電子版あり
- 115 「エンジニアリング・チェーン・マネジメント (グローバル統合化部品表による生産革命)」四倉幹夫著，翔泳社，2004. 7 (参考) 類似題名・日刊工業新聞社2017. 8あり
- 116W 「イラストでよむ 仕様書と見積りのはなし」伊藤健一著，日刊工業新聞社，2004. 9 (参考) 類似

題名 1979. 4あり

- 117 「やさしく学べる信頼性手法（未然防止のための設計ツール）」中村泰三・榊原哲共著，日科技連出版社，2004. 12
- 118 図解でわかる生産の実務「BOM／部品表入門（マテリアル・マネジメントの改革の基本技術）」佐藤知一・山崎誠共著，日本能率協会マネジメントセンタ，2005. 1（注）第1章 製品設計のためのBOM，P33-50
- 119 図解入門ビジネス「最新MOT（技術経営）がよ〜くわかる本」出川通著，秀和システム，2005. 2（参考）類似題名2009. 2あり
- 120 「実務に役立つWBS [Work Breakdown Structure] 入門」グレゴリー・ホーガン著，伊藤衛監訳，翔泳社，2005. 3※電子版あり
- 121 「はじめて学ぶ 機械の安全設計」長岡技術科学大学編，日刊工業新聞社，2005. 4
- 122 「BOM [部品表] によるモジュール化設計・生産入門」新井啓介著，日刊工業新聞社，2005. 5（注1）第2章 BOMの導入と部品の標準化の徹底，P19-50（注2）第4章 モジュール生産による生産性の向上，P85-155
- 123 「実践！PLM戦略（製造業の製品競争力優位の経営手法）」山田太郎著，ネクステック監修，PHP研究所，2005. 6
- 124 「はじめて読むドロッカー [技術編] テクノロジストの条件（ものづくりが文明をつくる）」P・F. ドロッカー著，上田惇生編訳，ダイヤモンド社，2005. 7※電子版あり [テクノロジスト：Technologist＝化学者・物理学者・設計技師などの研究者・技術者]
- 125 速読ビジネスシリーズ「成功するコンカレント・エンジニアリング（すり合わせを重視するプロセス革新のマネジメント）」斎藤実著，日科技連出版社，2005. 8
- 126 「図解でよくわかるBOM（モノづくりの原点し部品表にある）」松林光男監修，原滋夫・新堀克美共編著，工業調査会，2005. 8
- 127 「3次元CADから学ぶ 機械設計入門（初心者のための設計7つ道具）」岸佐年ほか共著，森北出版，2005. 9（参考）第2版2009. 10あり
- 128 「初心者のためのCAEによる機械強度設計」栗山好夫・笹川宏之共著，山海堂，2005. 9
- 129 「失敗百選（41の原因から未来の失敗を予測する）」中尾政之著，森北出版，2005. 10（参考）続編2010. 12／続々編2016. 2あり
- 130 「設計不良とトラブルの心理的落とし穴（失敗体験が教える）」各務眞卿著，日刊工業新聞社，2005. 10
- 131 「実践デジタルものづくり（エレクトロニクス産業におけるPLM）」上野泰生著，白日社，2005. 11
- 132 「実践PLM構築」澤村淑郎監修，PLM研究グループ著，工業調査会，2006. 4
- 133 「失敗から学ぶ機械設計（製造現場で起きた実際例81）」大高敏男著，日刊工業新聞社，2006. 5
- 134 「入門 信頼性工学（確率・統計の信頼性への適用）」福井泰好著，森北出版，2006. 7（参考）第2版2016. 7あり
- 135 実際の設計選書「ドアプロジェクトに学ぶ（検証 回転ドア事故）」畑村洋太郎著，日刊工業新聞社，2006. 7
- 136 実際の設計選書「実際の設計＜第6巻＞（技術を伝える）」畑村洋太郎編著，実際の設計研究会著，日刊工業新聞社，2006. 8
- 137 「設計の英語って、どない使うねん！（現場設計者が教える 実務で使う技術英語術）」山田学著，日刊工業新聞社，2006. 8
- 138 「3次元CAD実践活用法」日本設計工学会編，コロナ社，2006. 8
- 139 実務入門「ヒューマンエラーを防ぐ技術（エラー発生のメカニズムから、事故分析、具体的な対策まで）」河野龍太郎著，日本能率協会マネジメントセンタ，2006. 9
- 140 マネジメント・テキスト「MOT [技術経営] 入門」延岡健太郎著，日本経済新聞社，2006. 9※電子版あり
- 141 「CADって、どない使うねん！」山田学・一色桂共著，日刊工業新聞社，2006. 10
- 142 「グローバル生産のための統合化部品表のすべて（BOM／部品表の一元管理）」戸沢義夫・四倉幹夫共著，日本能率協会マネジメントセンタ，2006. 12

- 143 日経ものづくりの本「製造業のBOM入門」Dave Gawood 著, ネクステック訳, 山田太郎監修, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 2006. 12
- 144 日経ものづくりの本「3次元ものづくり革新(デジタルデータが変える日本製造業)」鳥谷浩志著, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 2006. 12
- 145 「新製品・新事業開発の創造的マーケティング(開発情報探索のマネジメント)」石川昭・辻本篤共編, 生産性出版, 2006. 12
- 146 「モノを作らないものづくり(デジタル開発で時間と品質を稼げ)」富士通・日本発ものづくり研究会著, 日科技連出版社, 2007. 1 [※開発プロセス変革]
- 147 「初歩から学ぶ 3次元CAD活用設計再入門」筒井真作・西川誠一共著, 日刊工業新聞社, 2007. 1
- 148 「トヨタ製品開発システム」ジェームズ・M. モーガン&ジェフリー・K. ライカー共著, 稲垣公夫訳, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 2007. 2
- 149 [日経文庫 1132](#) 「技術マネジメント入門」三澤一文著, 日本経済新聞出版社, 2007. 3
- 150 実際の設計選書「リコールに学ぶ(なぜオシャカを作ったか)」畑村洋太郎・内崎巖共著, 日刊工業新聞社, 2007. 4 [リコール: Recall=欠陥のある製品をメーカーが回収して無償修理すること]
- 151 「絵とき『CAD/CAM』基礎のきそ」朝比奈奎一著, 日刊工業新聞社, 2007. 5
- 152 「商品開発・管理入門」商品開発・管理学会編, 中央経済社, 2007. 6
- 153 「『技術者力』を鍛える(現場からイノベーションを起こすための人材鍛錬法)」水島温夫著, PHP研究所, 2007. 8 **※電子版あり** (参考) 類似題名2004. 3あり
- 154 「図解でわかる PLMシステムの構築と導入」久次昌彦著, 日本実業出版社, 2007. 11
- 155 「MOTの達人(現場から技術経営を語る)」森健一ほか共著, 日本経済新聞出版社, 2007. 11
- 156W 「進化し続けるトヨタのデジタル生産システムのすべて」武藤一夫著, 技術評論社, 2007. 12
- 157 「実践的MOTのススメ(商品開発者のための商品創造論)」田村新吾著, 慶応義塾大学出版会, 2008. 2
- 158 「モノづくりの落とし穴(製品事故・不具合に学ぶ)」内崎巖著, 日刊工業新聞社, 2008. 3
- 159 「WBS構築(プロアクティブなプロジェクトマネジメントを支える技術)」大川清人著, 生産性出版, 2008. 3 [WBS: Work Breakdown Structure]
- 160 「ついてきなあ!加工知識と設計見積り力で『即戦力!』」國井良昌著, 日刊工業新聞社, 2008. 5 (参考) 類似題名2010. 2&2012. 4あり
- 161 「製品戦略と製造戦略のダイナミックス」二瓶喜博著, 五紘舎, 2008. 5
- 162 MINERVA 現代経営学叢書35「製品アーキテクチャのダイナミズム(モジュール化・知識統合・企業間連携)」具承桓著, ミネルヴァ書房, 2008. 5
- 163 JSQC選書4「トラブル未然防止のための知識の構造化(SSMによる設計・計画の質を高める知識マネジメント)」日本品質管理学会監修, 田村泰彦著, 日本規格協会, 2008. 9 [SSM: Stress-Strength Model] (参考) 類似題名・日科技連出版社2012. 9あり
- 164 信頼性技術叢書「信頼性七つ道具R7」信頼性技術叢書編集委員会監修, 鈴木和幸編著, CARE研究会著, 日科技連出版社, 2008. 9 (参考) 応用編2020. 8あり
- 165 信頼性技術叢書「故障解析技術」信頼性技術叢書編集委員会監修, 二川清著, 日科技連出版社, 2008. 10
- 166 SANNOMANAGEMENTコンセプトシリーズ「MOTの新展開(技術革新からビジネスモデル革新へ)」産業能率大学総合研究所・MOT研究プロジェクト編, 原田雅頭ほか共編著, 産業能率大学出版部, 2008. 12
- 167 「入門信頼性(技術者がはじめて学ぶ)」田中健次著, 日科技連出版社, 2008. 12
- 168 「業界が一変する BIM建設革命」山梨知彦著, 日本実業出版社, 2009. 2
- 169 図解入門ビジネス「最新MOT(技術経営)の基本と実践がよ〜くわかる本」出川通著, 秀和システム, 2009. 2 (参考) 類似題名2005. 2あり
- 170 「製品事故に学ぶフルプルーフ設計」内崎巖著, 日刊工業新聞社, 2009. 3 [フル・プルーフ: Fool Proof、※類似語フェイル・セーフ: Fail Safe もあり]
- 171 「機構解析の基礎(機構学から機構解析シミュレータまで)」波多江茂樹著, 日刊工業新聞社, 2009. 4 [※CAE]

- 172 角川onlineテーマ21A-99「創造はシステムである（失敗学から創造学へ）」中尾政之著，角川書店発行／角川グループパブリッシング発売，2009. 5 ※電子版あり
- 173 「中小企業に役立つFMEA手法」大津亘著，日本規格協会，2009. 5 [FMEA: Failure Mode & Effect Analysis=故障モード影響解析]
- 174 「3次元CADで学ぶ 機械設計の基礎知識」大高敏男著，日刊工業新聞社，2009. 6
- 175 「3次元CAD・CAE・CAMを活用した創造的な機械設計（Solid Works を活用した設計・製作）」金沢大学設計教育グループ著，日刊工業新聞社，2009. 8
- 176 「3次元CADから学ぶ機械設計入門（初心者のための設計七つ道具）[第2版]」岸佐年監修，賀勢普司ほか共著，森北出版，2009. 10
- 177 「失敗学と創造学（守りから攻めの品質保証へ）」濱口哲也著，日科技連出版社，2009. 10（参考）続編「失敗学 実践編」2017. 12あり
- 178 「製品開発力（自動車産業の『組織能力』と『競争力』の研究）[増補版]」キム・B. クラーク&藤本隆宏共著，田村明比古訳，ダイヤモンド社，2009. 10
- 179 「ものづくりのためのプロジェクトマネジメント80の要点（『ものづくり』から『満足づくり』へ）」青柳茂・川井省一共著，工業調査会，2009. 12
- 180 「メーカーのための『新人技術者』心得ノート」西畑三樹男著，日刊工業新聞社，2010. 1
- 181 「ついてきなあ！加工部品設計で3次元CADのプロになる！（『設計リバイバル術』てんこ盛り）」國井良昌著，日刊工業新聞社，2010. 2（参考）類似題名2008. 5&2012. 4あり
- 182 「絵とときでわかる 3次元CAD（選び方・使い方・メリットの出し方）」水野操著，日刊工業新聞社，2010. 3
- 183 「WBSの再定義と使い方（PMとSEのためのDTCN/WBSの方法）」江崎通彦著，菊池博監修，日本資材管理協会，2010. 5 [PM: Project Management/SE: System Engineering] [WBS: Work Breakdown Structure]
- 184 「モノづくり企業の技術経営（事業システムのイノベーション能力）」山田基成著，中央経済社，2010. 6
- 185 「実践図解 最強のMOT戦略チャート（技術を新規事業・新商品につなげる方法）」出川通著，秀和システム，2010. 6（参考）改題増補改訂版「図解実践MOT入門」言視舎2014. 8あり
- 186 「信頼性工学入門[新版]」真壁肇編著，日本規格協会，2010. 7
- 187 「組込み系技術者のための安全設計」組込みシステム技術協会・安全性向上委員会編，電波新聞社，2010. 7
- 188 「デザイン重視の製品開発マネジメント（製品開発とブランド構築のインタゼクション）」森永泰史著，白桃書房，2010. 8 ※電子版あり [インタゼクション: Intersection=交点]
- 189 信頼性技術叢書「保全性技術」信頼性技術叢書編集委員会監修，藤本良一ほか共著，日科技連出版社，2010. 9
- 190 「ついてきなあ！失われた『匠のワザ』で設計トラブルを撲滅する！（設計不良の検出方法と完全対処法）」國井良昌著，日刊工業新聞社，2010. 10
- 191 I/O BOOKS「基礎からのCAD（『基礎知識』から『3次元CAD』の利用事例まで）」田中成典監修，工学社，2010. 10（参考）改訂版2016. 3あり
- 192 「知っておくべき家電製品事故50選（事故を知るとリスクが見えてくる）」中尾政之・宮村利男共著，日刊工業新聞社，2010. 11
- 193 「続・失敗百選（リコールと事故を防ぐ60のポイント）」中尾政之著，森北出版，2010. 12 ※電子版あり（参考）続々編2016. 2あり
- 194 「ついてきなあ！設計トラブル潰しに『匠の道具』を使え！（FMEAとFTAとデザインレビューの賢い使い方）」國井良昌著，日刊工業新聞社，2010. 12 [FTA: Fault Tree Analysis=フォルトトリー解析]

### Ⅲ. 2011（平成23）年以降

- 195 「信頼性工学のはなし（信頼度 99.9999…をめざして）[改訂版]」大村平著，日科技連出版社，2011. 1
- 196 「機械・設備のリスクアセスメント（セイフティ・エンジニアがつなぐメーカーとユーザのリスク情

- 報) 向殿政男監修, 日本機械工業連合会編, 川池襄・宮崎浩一共著, 日本規格協会, 2011. 2 (参考) 類似題名2013. 7あり
- 197 I/O BOOKS「はじめてのオープンCAE (フリーの解析ソフトを使って、高度な『ものづくり』を目指す!)」柴田良一・野村悦浩共著, 工学社, 2011. 2
- 198 放送大学教材「技術経営の考え方」東千秋・柴山盛生共編著, 放送大学教育振興会発行/NHK出版発売, 2011. 3 (参考) 新訂2017. 3あり
- 199 「なぜ、製品の事故は起こるのか (身近な製品の安全を考える)」向殿政男ほか共著, 研成社, 2011. 3
- 200 「機械設備リスクアセスメント事例集 (事業場における取組事例とリスクアセスメント手法)」中央労働災害防止協会編, 中央労働災害防止協会, 2011. 4
- 201 「デジタル・エンジニアリング概論 (CAVを利用した技術伝承)」富田茂著, 中央経済社, 2011. 4 [CAV: Computer Aided Vision] [※3次元CAD]
- 202 JSQC選書14「FMEA辞書 (気づき能力の強化による設計不具合未然防止)」日本品質管理学会監修, 本田陽広著, 日本規格協会, 2011. 5
- 203 「富士ゼロックスはなぜ開発の手戻りを6割減らせたのか (ものづくり革新『デジタル・ワーク・ウェイ』の全貌)」富士ゼロックス・開発生産教育プロセス改革推進グループ著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2011. 6 [富士ゼロックス (株) ⇒2021年4月から富士フイルムビジネスイノベーション (株)]
- 204 「新しい信頼性技術と管理手法 (電子機器技術者のための)」故障物性研究会編著, 日刊工業新聞社, 2011. 7
- 205 「機能安全/機械安全規格の基礎とリスクアセスメント (SIL、PL、自動車用SILの評価法)」佐藤吉信著, 日刊工業新聞社, 2011. 8 [SIL: Safety Integrity Level=安全度水準]
- 206 「安全設計とリスク評価 (事故を未然に防ぐ)」熊谷英樹・吉川博共著, 技術評論社, 2011. 8
- 207 「想定外を想定する未然防止手法GD<sup>3</sup>」吉村達彦著, 日科技連出版社, 2011. 9 (参考) 類似題名2002. 9あり
- 208 「3次元CAD 部品形状テンプレートブック (作りたい形がすぐわかる)」水野操著, 日刊工業新聞社, 2011. 10
- 209 「新製品・技術の開発と信頼性工学 (信頼性のコンセプトによるマネジメントの進め方)」宮村鐵夫著, 日科技連出版社, 2011. 12
- 210 「その『技術開発』本当にそのまま続けますか? (技術を『見える化』すれば未来が見える)」池澤直樹・中居隆共著, 日刊工業新聞社, 2011. 12
- 211 「『設計現場力』25のポイント (企画から生産準備までの設計プロセスを改善する)」郷保直著, 日刊工業新聞社, 2012. 1
- 212 「Solid Worksでできる 設計CAE (この部品はこうやって解析する!)」水野操著, 日刊工業新聞社, 2012. 2
- 213 「日産自動車における未然防止手法Quick DR」大島恵・奈良敢也共著, 日科技連出版社, 2012. 2 [DR: Design Review] [日産自動車 (株)] (参考) 実践編2018. 3あり
- 214 「ついてきなあ! 加工部品設計の『儲かる見積り力』大作戦」國井良昌著, 日刊工業新聞社, 2012. 4 (参考) 類似題名2008. 5&2010. 2あり
- 215 「『設計現場力』見える化するレベル診断 (25のポイントでレベルがわかる、伸びる)」郷保直編著, 日刊工業新聞社, 2012. 6
- 216 「製造業の業務改革推進者のためのグローバルPLM (グローバル製造業の課題と変革マネジメント)」三河進著, 日刊工業新聞社, 2012. 6
- 217 「図解入門 よくわかる最新BIMの基本と仕組み (設計・建設の生産性が飛躍的に向上)」家入龍太著, 秀和システム, 2012. 6 ※電子版あり (参考) 第2版2019. 3あり
- 218 「見て即実践! 事例でわかる標準化」細谷克也編著, 香川博昭ほか共著, 日科技連出版社, 2012. 6 (注) 第6章 6. 5. 2 VA/VE提案書, P113-117
- 219 「ヒューマンエラーと機械・システム設計 (事例で学ぶ事故防止策)」柚原直弘ほか共編, 講談社, 2012. 8
- 220 「ついてきなあ! 設計のポカミスなくして楽チン検図」國井良昌著, 日刊工業新聞社, 2012. 8

- 221 「図解CAD/CAM入門(CAD/CAE/CAM/CATによるモノづくりを解説)」武藤一夫著，大河出版，2012. 8
- 222 「SSMによる構造化知識マネジメント（設計開発における不具合防止に役立つ知識の構築と活用）」田村泰彦著，日科技連出版社，2012. 9（参考）類似題名・日本規格協会2008. 9あり
- 223 信頼性技術叢書「新FMEA技法」信頼性技術叢書編集委員会監修，益田明彦ほか共著，日科技連出版社，2012. 11 [FMEA: Failure Mode & Effect Analysis]
- 224 「ついてきなあ！昇進したいあなたに贈る『勝つための設計力』」國井良昌著，日刊工業新聞社，2012. 11 [※設計マネジメント力=技術マネジメント力+戦略マネジメント力]
- 225 「設計不具合の防ぎ方（166の道路構造物の事例に学ぶ）」阪神高速道路・設計不具合改善検討会編，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2012. 12（参考）増補改訂版2017. 3あり
- 226 「入門 立体形状のラピッドプロトタイピング」一見大輔著，オーム社，2013. 1 ※電子版あり [プロトタイピング: Proto-typing=試作モデルの製作]
- 227 「図解 実践MOTマーケティング入門」出川通著，秀和システム，2013. 2（参考）この改題新版・言視舎2017. 1あり
- 228 「グローバルに伸びる製造業 3D活用でプロセス改革（開発設計マネジメントの理想と13の成功事例）」岡部仁志ほか共著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2013. 5 [3D: Three Dimension=3次元]
- 229 JSQC選書19「信頼性・安全性の確保と未然防止」日本品質管理学会監修，鈴木和幸著，日本規格協会，2013. 5
- 230 「ついてきなあ！設計心得の見える化『養成ギブス』（いきなり評価される『技術プレゼンと技術論文』）」國井良昌著，日刊工業新聞社，2013. 5
- 231 「機械・設備のリスク低減技術（セイフティ・エンジニアの基礎知識）」向殿政男監修，日本機械工業連合会編，日本規格協会，2013. 7（参考）類似題名2011. 2あり
- 232 講談社学術文庫2187「『ものづくり』の科学史（世界を変えた<標準革命>）」橋本毅彦著，講談社，2013. 8 ※電子版あり（参考）「<標準>の哲学」2002. 3の改題文庫本版
- 233 信頼性技術叢書「新FTA技法」信頼性技術叢書編集委員会監修，益田明彦ほか共著，日科技連出版社，2013. 9
- 234 「知っておきたい 製品安全・製造物責任の最新動向（製品事故を起こさないために）」製品安全・製造物責任研究会編，日本規格協会，2013. 9
- 235 「3Dプリンタではじまるデジタルモノづくり（わかる、使う、作る）」門田和雄著，日刊工業新聞社，2013. 10
- 236 「自動車設計革命（TPPに勝つもの作りの原点）」長谷川洋三著，中央公論新社，2013. 11 [TPP: Trans-Pacific Economic Partnership Agreement=環太平洋経済連携協定]
- 237 「CIMが2時間でわかる本（3Dで土木インフラの造り方はこう変わる）」家入龍太著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2013. 12
- 238 「はじめて学ぶ 電子部品の故障解析法」井原悳行著，日科技連出版社，2013. 12
- 239 「3Dで変わるものづくりの世界」金田徹著，日本規格協会，2014. 3
- 240 「成功する新商品開発プロジェクトのすすめ方」和田憲一郎著，同文館出版，2014. 6
- 241 「機能安全の基礎」佐藤吉信著，日本規格協会，2014. 6
- 242 「BOMで会社の利益体質を改善しよう！（中小企業だからこそできる）」谷口潤著，日刊工業新聞社，2014. 6
- 243 「新版 信頼性ハンドブック」日本信頼性学会編，日科技連出版社，2014. 6
- 244 「図解 使える失敗学」畑村洋太郎著，KADOKAWA，2014. 7（参考）類似題名2020. 4あり
- 245 「『設計力』を支える デザインレビューの実際（品質不具合はこうやってなくせ!）」寺倉修著，日刊工業新聞社，2014. 8
- 246 「図解 実践MOT入門（技術を新規事業・新商品につなげる方法）」出川通著，言視舎，2014. 8 ※電子版あり（参考）「実践図解最強のMOT戦略チャート」秀和システム2010. 6の改題増補改訂版
- 247 「ドキュメント トヨタの製品開発（トヨタ主査制度の戦略、開発、制覇の記録）」安達瑛二著，白桃書房，2014. 9

- 248 「リーン製品開発方式（トヨタが実践する価値創造の確かな進め方）」アレン・ウォードほか共著，稲垣公夫訳，日刊工業新聞社，2014. 9
- 249 「3Dプリンタによるプロトタイピング」東京都産業技術研究センタ編，オーム社，2014. 9 ※電子版あり
- 250 「製品開発の『見える化』99」北山厚ほか共著，日本能率協会マネジメントセンタ，2014. 10
- 251 シリーズ Engineering Systems 「デザイン・ストラクチャー・マトリクスDSM（複雑なシステムの可視化とマネジメント）」スティーブン・D.エッピングジャー&タイソン・R.ブラウニング共著，西村秀和監訳，大富浩一・関研一共訳，慶応義塾大学出版会，2014. 10（原著）Design Structure Matrix Methods and Applications, Steven D.Eppinger & Tyson R.Browning, Massachusetts Institute of Technology, 2012
- 252 「中小企業のための新製品・サービス開発の極意」大竹裕幸著，発明推進協会，2014. 11
- 253 「これだけ！BIM」家入龍太著，秀和システム，2015. 1 ※電子版あり
- 254W 「製品開発段階からの部品共通化によるコスト低減プロセス」塩見浩介著，同友館，2015. 2
- 255 「強度検討のミスをなくす CAEのための材料力学」遠田征正著，日刊工業新聞社，2015. 3
- 256 「教科書を越えた技術経営」伊丹敬之ほか共編著，日本経済新聞出版社，2015. 4 ※電子版あり
- 257 「手戻りのない先行開発（QFDの限界を超える新しい製品実現化手法）」加藤芳章著，日刊工業新聞社，2015. 5（注）第2章 2-1 7つの着眼点で機能・属性分析を行う，P42-49
- 258W 「なぜ、トヨタは700万円で『ミライ』を売ることができたのか？（技術革新のメガトレンドが市場構造を変える）」井熊均・木通秀樹共著，日刊工業新聞社，2015. 9 [ミライ：MIRAI=燃料電池車]
- 259 「プロフィタブル・デザイン（iPhoneがもうかる本当の理由）」北山一真著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2015. 10 ※電子版あり（注）第4章 4.7 コストファクター&4.8 コストテーブル，P148-173 [プロフィタブル・デザイン：Profitable Design=利益獲得設計]
- 260 「製造業R&Dマネジメントの鉄則（成功・失敗事例で見極める成否の分かれ目!）」岡部仁志ほか共著，日刊工業新聞社，2015. 10 [R&D：Research & Development=研究開発]
- 261 今日からモノ知りシリーズ「トコトンやさしい『コンカレント・エンジニアリング』の本」原嶋茂著，日刊工業新聞社，2015. 11
- 262 「はじめての3D CAD SOLID WORKS入門」マインズ著，電気書院，2015. 12（参考）改訂新版2020. 6あり
- 263 「ついてきなあ！組立知識と設計見積り力で『設計職人』」國井良昌著，日刊工業新聞社，2016. 1（参考）類似題名2008. 5&2012. 4あり
- 264 経営者新書158「製造業の3Dテクノロジー活用戦略」鳥谷浩志著，幻冬舎メディアコンサルティング発行/幻冬舎発売，2016. 1 ※電子版あり
- 265 「CIM入門（建設生産システムの変革）」矢吹信喜著，理工図書，2016. 1
- 266 「続々・失敗百選（『違和感』を拾えば重大事故は防げる 原発事故と『まさか』の失敗学）」中尾政之著，森北出版，2016. 2 ※電子版あり
- 267 I/O BOOKS「基礎からのCAD（『基礎知識』から『三次元CAD』の利用事例まで）[改訂版]」田中成典監修，工学社，2016. 3
- 268 「基礎から学ぶ建築CAD（基本操作から作図まで）」テラハウスCAD研究会編著，彰国社，2016. 3
- 269 「『問題解決デザイン』のノウハウ（できる技術者になる!）」産業能率大学総合研究所・技術経営研究センター編，産業能率大学出版部，2016. 3
- 270 「設計ミスを防ぐ 建築実務の勘所（実例に学ぶ）」日経アーキテクチュア編，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2016. 4 ※電子版あり
- 271 「製品開発と市場創造：技術の社会的形成アプローチによる探究」宮尾学著，白桃書房，2016. 6
- 272 「標準化教本（世界をつなげる標準化の知識）」江頭学著，日本規格協会，2016. 7
- 273 「入門 信頼性工学（確率・統計の信頼性への適用）[第2版]」福井泰好著，森北出版，2016. 7 ※電子版あり
- 274 「BIM その進化と活用（建築を目指す人、BIMに取り組む人のガイドブック）」『BIM その進化と活用』編集委員会編著，日刊建設通信新聞社，2016. 9（注）6-1 BIMガイドライン（国土交通省大臣官房官庁営繕部）制定 & 6-2 BIM導入プロジェクト事例（同左），P148-183

- 275 「設計・施工トラブルの防ぎ方（100の失敗事例に学ぶ）」日経コンストラクション編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2016. 9 ※電子版あり
- 276 「Autodesk RevitではじめるBIM実践入門」山形雄次郎著，技術評論社，2016. 10
- 277 「3DCAD+CAEで設計力を養え（SOLID WORKSでできる設計CAE）」水野操著，日刊工業新聞社，2016. 11
- 278 「マンガでわかる 技術英語」坂本真樹著，深森あき作画，オーム社，2016. 11
- 279 「BIM/CIMワールド（BIM/CIMモデル活用を広げる最新技術）」家入龍太監修，フォーラムエイト編著，日刊建設通信新聞社，2016. 12
- 280 「あたらしい人工知能の教科書（プロダクト/サービス開発に必要な基礎知識）」多田智史著，石井一夫監修，翔泳社，2016. 12 ※電子版あり
- 281 「<解析塾秘伝>CAEを使いこなすために必要な基礎工学！（現場技術者の構造解析、熱伝導解析、樹脂流動解析活用）」岡田浩著，CAE懇話会解析塾テキスト編集グループ監修，日刊工業新聞社，2017. 1（参考）類似題名2018. 2&2021. 6あり
- 282 「図解 実践MOTマーケティング入門（新事業を成功に導く市場へのアプローチ）[改題新版]」出川通著，言視舎，2017. 1 ※電子版あり（参考）同一題名・秀和システム2013. 2の改題新版
- 283 「『持たざる企業』の優位性（基盤技術を保有しない企業の製品開発）」山崎喜代宏著，中央経済社発行／中央経済グループパブリッシング発売，2017. 2
- 284 放送大学教材「技術経営の考え方[新訂]」宮崎久美子編著，放送大学教育振興会発行／NHK出版発売，2017. 3
- 285 「マンガでわかる失敗学のすすめ」畑村洋太郎監修，小川こうじ作画，KADOKAWA，2017. 3 ※電子版あり
- 286 「設計不具合の防ぎ方（200の道路構造物の事例に学ぶ）[増補改訂版]」阪神高速道路・設計不具合改善検討会編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2017. 3 ※電子版あり
- 287 「目で見ると機能安全」神余浩夫著，日本規格協会，2017. 4
- 288 「主として建築設計者のためのBIMガイド」次世代公共建築研究会IFC BIM部会ほか共編，建築保全センタ発行／大成出版社発売，2017. 5
- 289 「XCNCクロスチェックつきなぜなぜ分析（設計品質リスクの見える化で品質トラブル未然防止）」鶴田明三著，日本規格協会，2017. 6
- 290 今日からモノ知りシリーズ「トコトンやさしい3Dものづくりの本」柳生浄勲ほか共著，日刊工業新聞社，2017. 6 [※積層造形技術]
- 291 「CIM初心者のためのInfra Works入門」松田郁子著，福地良彦監修，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2017. 6 ※電子版あり
- 292 「これからCIMをはじめる人のためのAutoCAD Civil 3D入門」芳賀百合著，福地良彦監修，エクスナレッジ，2017. 7
- 293 「実践 エンジニアリング・チェーン・マネジメント（IoTで設計開発革新）」日野三十四著，日刊工業新聞社，2017. 8（注1）第2章 設計開発知識ベース，P67-120（注2）第5章 原価企画と原価維持，P155-165 [IoT: Internet of Things]（参考）類似題名・翔泳社2004. 7あり
- 294 ベーシック+「技術経営」原拓志・宮尾学共編著，中央経済社発行／中央経済グループパブリッシング発売，2017. 9 [※MOT]
- 295 「モノづくりを変える17の気付き（PLM開発の悩みを解消!）」加藤幸司著，ブイツーソリューション発行／星雲社発売，2017. 12
- 296 「失敗学 実践編（今までの原因分析と対策は間違っていた!）」濱口哲也・平山貴之共著，日科技連出版社，2017. 12（参考）「失敗学と創造学」2009. 10の続編
- 297 「<解析塾秘伝>実測との比較で学ぶ! CAEの正しい使い方（機械工学の実験で検証するCAEの設計・評価テクニック）」吉田豊著，岡田浩編，CAE懇話会解析塾テキスト編集グループ監修，日刊工業新聞社，2018. 2（参考）類似題名2017. 1&2021. 6あり
- 298W 「設計者のためのコスト見積もり力養成講座（加工品のコスト算定方法を学ぶ）」間舘正義著，日刊工業新聞社，2018. 3
- 299 「生産性革命のためのプロジェクト型品質マネジメント手法PQM（お客様ファーストの新製品開発から商品化までのプロセス改革）」宗像令夫編著，リコーテクノロジー・PQM推進チーム著，日科技連出版

- 社，2018. 3 [PQM: Project Quality Management=プロジェクト型品質マネジメント]
- 300 早稲田大学理工総研叢書シリーズ31「建築工事におけるシミュレーター（設計BIMと施工BIMの橋渡し）」嘉納成男著，早稲田大学出版部，2018. 3
- 301 「日産自動車における未然防止手法Quick DR<実践編>」大島恵著，日科技連出版社，2018. 3 [DR: Design Review] [日産自動車(株)]
- 302 「本気で取り組むFMEA（全員参加・全員議論のトラブル未然防止）」上條仁著，日刊工業新聞社，2018. 6
- 303 「研究開発を成功に導く プログラムマネジメント」日本プロジェクトマネジメント協会編，近代科学社，2018. 9 ※電子版あり
- 304 「土木技術者のためのRevit入門」Civilユーザー会著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2018. 9 ※電子版あり [※CIM: 3次元CAD]
- 305 「化学工業における実践的MOT（事業化成功事例に学ぶ）」近畿化学協会・MOT研究会編著，化学工業日報社，2018. 10
- 306 「図解 研究開発テーマの価値評価（イノベーション時代の費用対効果の実践的な考え方）」出川通・大澤良隆共著，言視舎，2018. 11 ※電子版あり（参考）増補改訂版2021. 7あり
- 307 「開発者のための市場分析技術（顧客を洞察するための分析アプローチ）」丸山一彦編著，杉浦正明著，日科技連出版社，2018. 12
- 308 「BOM [部品表] 再構築の技術（5つの問題解決パターンから学ぶ実践メソッド）」三河進著，日本能率協会マネジメントセンタ，2018. 12
- 309 「わかる！使える！3Dプリンター入門<基礎知識><段取り><業務活用>」水野操著，日刊工業新聞社，2018. 12
- 310 「攻めの設計戦略（ライバルを打ち負かす設計指南書）」國井良昌著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2019. 1 ※電子版あり
- 311 「研究開発を変える（イノベーションによる成長戦略の実現）」木村壽男著，同友館，2019. 1
- 312 「建設技術者を目指す人のための防災工学」安田進・石川敬祐共著，コロナ社，2019. 1
- 313 「英語嫌いのエンジニアのための技術英語」坂東大輔著，日刊工業新聞社，2019. 2
- 314 「超・実践的3次元CAD活用ノウハウ（手戻りを撲滅する!）」西川誠一著，日刊工業新聞社，2019. 2（注）第1章 1. 3 機能の具現化（step2），P21-33
- 315W 「進化型QFDによる技術情報の『使える化』（FMEA、DRBFM、品質工学、FTA、TRIZの効率的活用）」岡建樹・奈良岡悟共著，日科技連出版社，2019. 2
- 316 「イノベーション創成の研究開発マネジメント」櫻井敬三著，文眞堂，2019. 2
- 317 「図解入門 よくわかる最新BIMの基本と仕組み（設計・施工の生産性が飛躍的に向上）[第2版]」家入龍太著，秀和システム，2019. 3 ※電子版あり
- 318 「BIMをもっと活用したい人のための Autodesk Revitファミリ入門」小林美砂子ほか共著，エクスナレッジ，2019. 3
- 319 「中小製造業の技術経営（持続的競争力の源泉を確保するには何をなすべきか）」鈴木直志著，同友館，2019. 4
- 320 「未然防止のための過去トラ集の作り方・使い方（品質問題をゼロにするFMEA・DR実施方法）」本田陽広著，日科技連出版社，2019. 5 [過去トラ: 過去に発生したトラブル（不具合事例）]
- 321 「製造業の生き残りをかけた モジュラー化戦略」アンナ・エリクソン&ガンナー・エリクソン共著，松尾直ほか共訳，ファーストプレス，2019. 5 [※モジュラー機能展開(MFD)]
- 322 「BIMのかたち（Society5.0へつながる建築知）」日本建築学会編，彰国社，2019. 7
- 323 「図説 開発行動の差別化（社長から技術者へのメッセージ）」水島温夫著，言視舎，2019. 8
- 324W 「儲かるモノづくりのためのPLMと原価企画（設計・製造・会計の連携がもたらす新しい経営手法）」北山一真ほか共著，東洋経済新報社，2019. 9 ※電子版あり
- 325 「技術者に必要な河川災害・地形の知識」末次忠司著，鹿島出版会，2019. 10
- 326 「インスパイアド [INSPIRED]（熱狂させる製品を生み出すプロダクトマネジメント）」マーティ・ケーガン著，佐藤真治・関満徳監訳，神月謙一訳，日本能率協会マネジメントセンタ，2019. 11 ※電子版あり（原著）INSPIRED: How to Create Tech Products Customers Loved 2nd Edition, Marty Cagan, John Willy & Sons Inc., 2018

- 327 「精密機械における機械振動のトラブル対策（現場でおきた機械振動問題と対処法）」涌井伸二・羽持満共著，コロナ社，2019. 11 ※電子版あり
- 328 「BOMで実践！設計部門改革バイブル（中小・中堅製造業の生き残る道）」谷口潤著，日刊工業新聞社，2020. 1
- 329 「競争力が持続する戦略（技術、イノベーション、知財、そして会計）」安彦元著，日経BP発行／日経BPマーケティング発売，2020. 2 ※電子版あり
- 330 「良い製品開発（実践的のものづくり現場学）」三木博幸著，藤本隆宏解説，日本経済新聞出版社，2020. 3 ※電子版あり [※DTC (Design to Cost) 開発設計]
- 331 「凄い製品開発（テスラがトヨタに勝てない理由）」ジム・M. モーガン&ジェフリー・K. ライカー共著，稲垣公夫訳，日経BP発行／日経BPマーケティング発売，2020. 3 ※電子版あり [テスラ：Tesla Inc. =米国・シリコンバレーの新興電気自動車メーカー]
- 332 「SOLID WORKSによるCAE教室（構造解析／振動解析／伝熱解析）」篠原主勲著，コロナ社，2020. 3 ※電子版あり
- 333 「MOT研究開発マネジメント入門」上西研監修，岡本和也・福代和宏共著，朝倉書店，2020. 3
- 334 「西河『技術経営学』入門」アーネスト育成財団編，西河洋一ほか共著，芙蓉書房出版，2020. 3
- 335 「建築のかたち（3Dモデリングで学ぶ建築の構成と図面表現）」安藤直見ほか共著，丸善出版，2020. 3
- 336 「図解 使える失敗学大全」畑村洋太郎著，KADOKAWA，2020. 4 ※電子版あり（参考）類似題名2014. 7あり
- 337 講談社+α新書 829-1C「トヨタ チーフエンジニアの仕事」北川尚人著，講談社，2020. 6 ※電子版あり（注）第4章 CE制度を支えるトヨタの仕組み①原価企画，P160-164 [※CE (Chief Engineer) 制度=旧主査制度]
- 338 「科学技術の失敗から学ぶということ（リスクとレジリエンスの時代に向けた）」喜楽浩太著，オーム社，2020. 6 ※電子版あり [レジリエンス：Resilience=しなやかな弾力性]
- 339 「はじめての3D CAD SOLID WORKS入門 [改訂新版]」K r e e D編，電気書院，2020. 6 ※電子版あり
- 340 「プロトタイプシティ [Prototype City]（<sup>しんせん</sup>深圳と世界的イノベーション）」高須正和・高口康太共編著，澤田翔ほか共著，KADOKAWA，2020. 7 ※電子版あり
- 341 「失敗 [エラー] ゼロからの脱却（レジリエンスエンジニアリングのすすめ）」芳賀繁著，KADOKAWA，2020. 7 ※電子版あり
- 342 BIM BASIC I 「建築・BIMの教科書」BIM教育研究会編著，日刊建設通信新聞社，2020. 8
- 343 「設計の業務課題って、どない解決すんねん！（上司と部下のFAQ設計工学編）」山田学監修，春山周夏著，日刊工業新聞社，2020. 8 [FAQ：Frequently Asked Questions=よくある質問]
- 344 信頼性技術叢書「信頼性七つ道具<応用編>」信頼性技術叢書編集委員会監修，二川清編著，石田勉ほか共著，日科技連出版社，2020. 8
- 345 「Civil 3DをBIM/CIMでフル活用するための65の方法（Civil 3D 2021/2020/2019/2018 対応）」芳賀百合著，福地良彦監修，エクスマレッジ，2020. 9
- 346 1DCAEレクチャーシリーズ「設計のための1DCAE概念と実現技術」日本機械学会著，日本機械学会発行／丸善出版発売，2020. 11
- 347 「3DAモデル（3次元CADデータ）の使い方とDTPDへの展開（32の3DAおよびDTPDの設計開発プロセス [ユースケース] を体系化）」電子情報技術産業協会・三次元CAD情報標準化専門部会著，日刊工業新聞社，2021. 1
- 348 「メカニズム展開で開発生産性を上げろ（品質と設計根拠を『見える化』『使える』『残せる』）」伊藤朋之ほか共著，日刊工業新聞社，2021. 2
- 349 「プロダクトマネジメントのすべて（事業戦略・IT開発・UXデザイン・マーケティングからチーム・組織運営まで）」及川卓也ほか共著，翔泳社，2021. 3 ※電子版あり
- 350 「よくわかる3次元CAD SOLIDWORKS演習<図面編>」CADRISE&アドライズ共編著，日刊工業新聞社，2021. 3
- 351 機械系教科書シリーズ28「CAD/CAM」望月達也著，コロナ社，2021. 4
- 352 信頼性技術叢書「機械・構造系製品の信頼性」信頼性技術叢書編集委員会監修，田村優編著，岡村直

- 樹・木村潤共著，日科技連出版社，2021. 5
- 353 OD「製品開発を成功させる実現性予測法」中沢弘著，近代科学社 Digital，2021. 5 ※OD=オンデマンド出版物
- 354 しくみ図解「CADが一番わかる（CADの操作や機能から産業上の関わりまで）」大高敏男ほか共著，技術評論社，2021. 6
- 355 「<解析塾秘伝> AIとCAEを用いた実用化設計」平野徹ほか共著，CAE懇話会解析塾テキスト編集グループ監修，日刊工業新聞社，2021. 6（参考）類似題名2017. 1&2018. 2あり
- 356 「設計・開発・品質管理者のための基本機能ハンドブック（品質工学・タグチメソッドで品質問題撲滅）」芝野広志著，日本規格協会，2021. 6
- 357 「エンパワード [Empowered]（普通のチームが並外れた製品を生み出すプロダクトリーダーシップ）」マーティ・ケーガンほか共著，二木夢子訳，日本能率協会マネジメントセンタ，2021. 6 ※電子版あり
- 358 「確率・統計から始めるエンジニアのための信頼性工学（身近な故障から宇宙開発まで）」山本久志編著，秋葉知昭ほか共著，コロナ社，2021. 7 ※電子版あり
- 359 「Autodesk Revitではじめる BIM実践入門」山形雄次郎著，技術評論社，2021. 7
- 360 「図解 研究開発テーマの価値評価（イノベーション時代の費用対効果の実践的な考え方）[増補改訂版]」出川通・大澤良隆共著，言視舎，2021. 7 ※電子版あり
- 361W 「開発者のためのマーケティング（技術が市場につながる）」池田裕一著，同文館出版，2021. 7 ※電子版あり
- 362 「製造業のDXを3Dで実現する（3Dデジタルツインが拓く未来）」鳥谷浩志著，幻冬舎メディアコンサルティング発行/幻冬舎発売，2021. 7 [DX: Digital Transformation]
- 363 「部品数マネジメントの教科書（ライバルに打ち勝つ究極の処方箋）」佐藤嘉彦著，日経BP発行/日経BPマーケティング発売，2021. 10 ※電子版あり
- 364 「世界『失敗』製品図鑑（『攻めた失敗』20例でわかる成功への近道）」荒木博行著，日経BP発行/日経BPマーケティング発売，2021. 10 ※電子版あり
- 365 「誰も知らない日建設計（世界最大級の設計者集団の素顔）」宮沢洋著，日経BP・日本経済新聞出版本部発行/日経BPマーケティング発売，2021. 11 ※電子版あり [(株)日建設計: 組織系建築設計事務所]
- 366 「脱・失敗学宣言」中尾政之著，森北出版，2021. 12 ※電子版あり（参考）類似題名・講談社2022. 5
- 367 「図解DX時代のPLM/BOMプロセス改善入門（デジタル化段階別課題解決のアイデア100）」三河進著，日本能率協会マネジメントセンタ，2022. 3 ※電子版あり [※設計DX]
- 368 「プロダクトリサーチ・ルールズ [Product Research Rules]（製品開発を成功させるリサーチと9つのルール）」アラス・ビルゲンほか共著，角征典訳，ビー・エヌ・エヌ新社，2022. 3 ※電子版あり
- 369 「Dynamo+RevitではじめるコンピューショナルBIM [Computational BIM with Dynamo+Revit]」石津優子著，ビー・エヌ・エヌ新社，2022. 4 ※電子版あり
- 370 「新 失敗学（正解をつくる技術）」畑村洋太郎著，講談社，2022. 5 ※電子版あり [※正解がない時代: 正解がいくつもある⇒自ら正解をつくる]（参考）類似題名・森北出版2021. 12あり
- 371 「ERROR FREE（世界のトップ企業がこぞって採用したMIT博士のミスを減らす秘訣）」邱強著，牧高光里訳，文響社，2022. 5 ※電子版あり

## E. ソフトウェア工学（ソフトウェア開発/システム開発/システム設計/組込みシステム）

- ・要求工学（要求開発/要求分析/要求定義/要件定義）
- ・プロジェクト管理
- ・ソフトウェア不具合（バグ対策）
- ・ソフトウェアテスト

### I. 1990（平成2）年以前

- 001 「効果的プログラム開発技法」國友義久著，近代科学社，1979. 1（参考）第2版1983. 5/第3版1988. 10/第4版1995. 9/第5版2009. 6あり
- 002 図解コンピュータシリーズ「プログラム開発管理」國友義久著，オーム社，1982. 12（参考）改

訂2版1989. 4あり

- 003 「効果的プログラム開発技法 [第2版]」 國友義久著, 近代科学社, 1983. 5 (参考) 第3版1988. 10 / 第4版1995. 9 / 第5版2009. 6あり
- 004 「ソフトウェア開発のマネージメント」 菅野孝男著, 広済堂産報出版, 1984. 3 (参考) 改訂版・新紀元社1990. 10 / 改訂2版1994. 10 / 第4版1999. 6 / 第5版2001. 9あり
- 005 「ソフトウェア生産技術」 藤野喜一・花田収悦共編著, 電子通信学会発行 / コロナ社発売, 1985. 10 [※要求定義⇒システム設計⇒ソフトウェア設計⇒プログラミング⇒テスト]
- 006 「ソフトウェア工学ハンドブック」 榎本肇編, オーム社, 1986. 6
- 007 日科技連ソフトウェア品質管理シリーズ第6巻「ソフトウェアの生産技法」 菅野文友責任編集, 日科技連出版社, 1987. 4 (注) 第3章 再利用技術, P139-269
- 008 「ソフトウェア・モデリング (ソフトウェア再利用のための設計パラダイム)」 片岡雅憲著, 日科技連出版社, 1988. 9 [モデリング=構造化+モジュール化] (参考) 類似題名1992. 4あり
- 009 「効果的プログラム開発技法 [第3版]」 國友義久著, 近代科学社, 1988. 10 (参考) 第4版1995. 9 / 第5版2009. 6あり
- 010 「システム開発管理の実践的チェックポイント」 戸田忠良著, 共立出版, 1988. 10
- 011 図解コンピュータシリーズ「プログラム開発管理 [改訂2版]」 國友義久著, オーム社, 1989. 4
- 012 入門ソフトウェア工学「ソフトウェア開発の実践技法 (ソフトウェア開発の全体像と信頼性・生産性向上の基本技術)」 馬場勇著, 技術評論社, 1989. 9
- 013 「ソフトウェア開発のマネージメント [改訂版]」 菅野孝男著, 新紀元社, 1990. 10 (参考) 改訂2版1994. 10 / 第4版1999. 6 / 第5版2001. 9あり

## II. 1991 (平成3) 年～2010 (平成22) 年

- 014 「ソフトウェア再利用技術 (オープン・ソフトウェアの開発パラダイム)」 片岡雅憲著, 日科技連出版社, 1992. 4 (参考) 類似題名1988. 9あり
- 015 「ソフトウェア開発のマネージメント [改訂2版]」 菅野孝男著, 新紀元社, 1994. 10 (参考) 第4版1999. 6 / 第5版2001. 9あり
- 016 図解コンピュータシリーズ「情報システム管理技法」 渡辺純一著, オーム社, 1994. 12
- 017 「効果的プログラム開発技法 [第4版]」 國友義久著, 近代科学社, 1995. 9 (参考) 第5版2009. 6あり
- 018 「経営情報のためのソフトウェア製品生産工学入門」 菅野文友著, 日科技連出版社, 1992. 4
- 019 「ソフトウェア開発のマネージメント [第4版]」 菅野孝男著, 新紀元社, 1999. 6 (参考) 第5版2001. 9あり
- 020 「SEを極める50の鉄則」 馬場史郎著, 日経BP社発行 / 日経出版センタ発売, 2000. 4 (参考) 入門編&マネジメント編2010. 12 / 新装版2019. 4あり [SE: System Engineer]
- 021 「『実践的』ソフトウェア開発工程管理 (管理者になったとき困らない)」 竹山寛著, 技術評論社, 2000. 10
- 022 「ソフトウェア開発のマネージメント [第5版]」 菅野孝男著, 新紀元社, 2001. 9
- 023 I T T e x t 「ソフトウェア工学演習」 伊藤潔ほか共著, オーム社, 2001. 9 (参考) この改題改訂版「情報システムの分析と設計」2022. 2あり
- 024 「図解入門 よくわかる最新SEの基本と極意 (システム構築を支えるシステムエンジニア基礎講座)」 山内美香著, 秀和システム, 2002. 7
- 025 「図解入門 よくわかる最新ソフトウェア開発の基本と仕組み (ソフトウェアエンジニアリング最新技法入門)」 谷口功著, 秀和システム, 2002. 7 (参考) 類似題名2011. 9あり
- 026 「信頼されるSEの条件 (SEを極める50の鉄則 実践編)」 馬場史郎著, 日経コンピュータ編, 日経BP社発行 / 日経出版センタ発売, 2003. 3
- 027 I T T e x t 「システム開発」 小泉寿男ほか共著, オーム社, 2003. 8 (参考) 改訂2版2015. 12あり
- 028 「業務システムのための上流工程入門 (要件定義から分析・設計まで)」 渡辺幸三著, 日本実業出版社, 2003. 10
- 029 「図解入門 よくわかるソフトウェアテスト手法の基本と極意 (ソフトウェア品質向上のための実践テス

- ト手法)」石井宏著，秀和システム，2003. 12
- 030 「ソフトウェア工学の基礎」玉井哲雄著，岩波書店，2004. 3（参考）改訂新版2022. 6あり
- 031 「システム開発プロジェクト管理ハンドブック」菅野孝男著，新紀元社，2004. 5
- 032 「オブジェクト指向でなぜつくるのか（知っておきたいプログラミング、UML、設計の基礎知識）」平澤章著，日経BP社発行／日経出版センタ発売，2004. 6（参考）第2版2011. 4／第3版2021. 4あり [UML: Unified Modeling Language=統一モデリング言語]
- 033 「要求定義のチェックポイント427（今すぐ使える!）」本園明史著，翔泳社，2004. 10
- 034 「ネットワークエンジニアの心得帳」松田次博著，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，2005. 1
- 035 「図解よくわかるソフトウェア・ジャストシステムイン」甲斐敬治監修，前田卓雄・橋本隆成共著，日刊工業新聞社，2005. 2
- 036 「知識ゼロから学ぶ ソフトウェアテスト」高橋寿一著，翔泳社，2005. 2（参考）改訂版2013. 12あり
- 037 「ソフトウェア工学（オブジェクト指向・UML・プロジェクト管理）」松本啓之亮著，森北出版，2005. 3
- 038 「よくわかる 組み込みシステムのできるまで」長嶋洋一著，日刊工業新聞社，2005. 5
- 039 「図解入門 よくわかる最新システム開発者のための要求定義の基本と仕組み」佐川博樹著，秀和システム，2005. 7（参考）第2版2010. 3あり
- 040 「SEのための要求仕様書の作り方（業種別事例に学ぶ）」中西寛監修，日本能率協会マネジメントセンタ，2005. 9 [SE: System Engineer]
- 041 「『入門+実践』要求を仕様化する技術・表現する技術（仕様が書けていますか?）」清水吉男著，技術評論社，2005. 11（参考）改訂第2版2010. 6あり
- 042 「図解入門 よくわかる最新組み込みシステムの基本と仕組み」藤広哲也著，秀和システム，2005. 12（参考）第2版2012. 12あり
- 043 「図解よくわかる要求エンジニアリング」木ノ下勝郎ほか共著，日刊工業新聞社，2006. 1 [※RFP: Request for Proposal=提案依頼書]
- 044 「組み込みソフトウェア開発のための構造化モデリング」SESSAME WG 2 著，翔泳社，2006. 1
- 045 「戦略的『要求開発』のススメ」安井昌男著，翔泳社，2006. 3 [※システム開発]
- 046 「要求開発（価値ある要求を導き出すプロセスとモデリング）」山岸耕二ほか共著，日経BP社発行／日経出版センタ発売，2006. 3 [※システム開発]
- 047 「曖昧性と共存（プロジェクトマネージャーへの17の指針）」名内泰藏著，翔泳社，2006. 4 **※電子版あり** [※要件定義]
- 048 「ソフトウェアテスト手法（現場の仕事がバリバリ進む）」高橋寿一・湯本剛共著，技術評論社，2006. 6
- 049 「情報処理システム開発の改革！（情報処理システム開発の失敗撲滅に向けての取り組み・ユーザーとベンダー双方が認識し実行すべきこと）」工藤秀憲著，ブイツーソリューション発行／星雲社発売，2006. 8
- 050 「図解入門 よくわかる最新電子デバイスの基本としくみ（組み込みシステムにおけるCPUと基本デバイス）」藤広哲也著，秀和システム，2006. 8（参考）第2版2012. 10あり
- 051 「ずっと受けたかった ソフトウェアエンジニアリングの授業（1）（2）」鶴保征城・駒谷昇一共著，翔泳社，2006. 10（参考）増補改訂版2011. 1あり
- 052 「本当に使える要求定義（ユーザーの役に立つシステムを作る）」木村哲著，日経BP社発行／日経出版センタ発売，2006. 10（参考）改訂版2013. 11あり
- 053 「10の症状に学ぶ 要求定義のエクササイズ136（『妥当な解』を導くためのツールとヒント）」本園明史著，翔泳社，2006. 10
- 054 I T T e x t 「組み込みシステム」情報処理学会編，阪田史郎・高田広章共編著，オーム社，2006. 10
- 055 「絵で見る 組み込みシステム入門」組み込みシステム技術協会編著，電波新聞社，2006. 11（参考）改訂新版2014. 4あり
- 056 I/O BOOKS 「ソフトウェア工学教科書」赤間世紀著，工学社，2006. 11

- 057 「図解入門 よくわかる最新要求定義実践のポイント（『曖昧さ』と『不確実性』を仕様化するために）」本園明史著，秀和システム，2006. 12
- 058 「組込みソフトウェア開発基礎講座（組込みエンジニア教科書）」杉浦英樹・橋本隆成共著，翔泳社，2007. 1
- 059 「制御技術者のための 組込みシステム入門」坂巻佳壽美著，日刊工業新聞社，2007. 3
- 060 「図解でわかる 組込みシステム開発のすべて（ハードウェア&ソフトウェアの設計手法）」ソフトウェア・エンジニアリング・センタ監修，日本実業出版社，2007. 7
- 061 「マインドマップから始めるソフトウェアテスト」池田暁・鈴木三紀夫共著，技術評論社，2007. 7（参考）改訂新版2019. 4あり
- 062 「ソフトウェアテストHAYST法入門（品質と生産性がアツプする直交表の使い方）」吉澤正孝ほか共著，日科技連出版社，2007. 7（参考）類似題名2014. 7あり
- 063 「図解入門 よくわかる最新システム開発者のための仕様書の基本と仕組み」増田智明著，秀和システム，2007. 9（参考）第2版2012. 10／第3版2019. 3あり
- 064 「システム設計論」布広永示ほか共著，コロナ社，2007. 10（参考）改訂版2017. 9あり
- 065 「『派生開発』を成功させるプロセス改善の技術と極意」清水吉男著，技術評論社，2007. 11  
[※XDDP：eXtreme Derivative Development Process＝派生開発プロセス]
- 066W 「システム開発現場のファシリテーション（メンバーを活かす最強のチームづくり）」新岡優子ほか共著，技術評論社，2008. 2
- 067 Computer Science Library16「ソフトウェア工学入門」鯨坂恒夫著，サイエンス社，2008. 3
- 068 エンジニア道場「はじめての上流工程をやり抜くための本（システム化企画から要件定義、基本設計まで）」三輪一郎著，翔泳社，2008. 3
- 069 [光文社新書 341](#)「うちのシステムはなぜ使えない（SEとユーザの失敗学）」岡嶋裕史著，光文社，2008. 3 **※電子版あり**
- 070 「要求定義・要件定義55のルール（上流工程を加速する!）」秋本芳伸・岡田泰子共著，技術評論社，2008. 4
- 071 「『要求定義』の現場（成功する要求分析と文書化のメカニズム）」佐川博樹著，ソフトバンク・クリエイティブ，2008. 4
- 072 「システム開発のすべて（上流・下流工程から改善・監査までわかる）」北村充晴著，日本実業出版社，2008. 7
- 073 「組込みソフトウェア開発入門（組込みシステムの基本をハードウェアとソフトウェアの両面から学ぶ）」星野香保子ほか共著，技術評論社，2008. 9
- 074 「顧客の要求を確実に仕様にできる 要件定義マニュアル」神崎善司著，秀和システム，2008. 11
- 075 エンジニア道場「はじめての設計をやり抜くための本（概念モデリングからアプリケーション、データベース、アーキテクチャの設計まで）」吉原庄三郎著，翔泳社，2008. 12（参考）第2版2022. 4あり [※システム開発]
- 076 「システムはなぜダウンするのか（知っておきたいシステム障害・信頼性の基礎知識）」大和田尚孝著，日経コンピュータ監修，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，2009. 1 **※電子版あり**
- 077 「ITコンサルタントのための要件開発入門（要求を要件に仕上げるコツと真髄）」工藤浩志著，技術評論社，2009. 1 [※要求工学]
- 078W 「アジャイルな見積りと計画づくり（価値あるソフトウェアを育てる概念と技法）」Mike Cohn 著，安井力・角谷信太郎共訳，毎日コミュニケーションズ，2009. 1 **※電子版あり** [アジャイルな：Ajile＝俊敏な]
- 079 ポケット図解「要求定義の基本とポイントがわかる本」佐川博樹著，秀和システム，2009. 2（参考）類似題名2012. 12あり
- 080 [技評SE新書](#)「いちばんやさしいソフトウェアテストの本」石原一宏・布施昌弘共著，技術評論社，2009. 2
- 081 「SEの基本（この1冊ですべてわかる）」山田隆太著，日本実業出版社，2009. 3 **※電子版あり**（参考）新版2022. 3あり
- 082 「ずっと受けたかった ソフトウェアエンジニアリングの新人研修」宇治則孝監修，大森久美子ほか共著，翔泳社，2009. 4（参考）第2版2014. 2／第3版2018. 12あり

- 083 「SEの認められるドキュメント（仕様書作りのはじめ方・進め方）」秋本芳伸・岡田泰子共著，技術評論社，2009. 4
- 084 トップエスイー入門講座1「実践的ソフトウェア工学（実践現場から学ぶソフトウェア開発の勘所）」石田晴久監修，浅井治著，近代科学社，2009. 5 ※電子版あり（参考）第2版2019. 3あり
- 085 「効果的プログラム開発技法 [第5版]」國友義久著，近代科学社，2009. 6 ※電子版あり（注）3. 4 機能の階層化，P46-49 [※ソフトウェア=情報システム開発]
- 086 「ベンダー・マネジメント（プロジェクトを成功に導く外注管理）」長尾洋一著，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，2009. 7 [※ITプロジェクト]
- 087 トップエスイー入門講座2「要求工学概論（要求工学の基礎概念から応用まで）」大西淳監修，妻木俊彦・白銀純子共著，近代科学社，2009. 9 ※電子版あり
- 088 「組込み系技術者のための安全設計入門」組込みシステム技術協会編著，電波新聞社，2010. 2
- 089 「図解入門 よくわかる最新システム開発者のための要求定義の基本と仕組み（システムの品質を決める最上流工程開発の基礎） [第2版]」佐川博樹著，秀和システム，2010. 3
- 090 「ずっと受けたかった ソフトウェア開発管理の集中研修」宇治則孝監修，大森久美子ほか共著，翔泳社，2010. 4 ※電子版あり
- 091 「『入門+実践』要求を仕様化する技術・表現する技術（仕様が書けていますか？） [改訂第2版]」清水吉男著，技術評論社，2010. 6
- 092 「組込み系技術者のための安全設計入門」組込みシステム技術協会・安全性向上委員会編，電波新聞社，2010. 7（参考）類似題名2019. 11あり
- 093 情報工学レクチャーシリーズ「ソフトウェア工学」高橋直久・丸山晴久共著，森北出版，2010. 8 ※電子版あり
- 094 「ソフトウェアテスト技法ドリル（テスト設計の考え方と実際）」秋山浩一著，日科技連出版社，2010. 10
- 095 「SEを極める50の鉄則<入門編> [新版]」馬場史郎著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2010. 12 ※電子版あり
- 096 「SEを極める50の鉄則<マネジメント編> [新版]」馬場史郎著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2010. 12 ※電子版あり

### Ⅲ. 2011（平成23）年以降

- 097 I/O BOOKS「システム設計教科書（分析・設計から評価・管理まで）」赤間世紀著，工学社，2011. 1
- 098 「ずっと受けたかった ソフトウェアエンジニアリングの授業（1）（2） [増補改訂版]」鶴保証城・駒谷昇一共著，翔泳社，2011. 1
- 099 「ずっと受けたかった 要求分析の基礎研修」宇治則孝監修，大森久美子・岡崎義勝共著，翔泳社，2011. 3 ※電子版あり
- 100 「手戻りなしの要件定義実践マニュアル」水田哲郎著，日経SYSTEMS編，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2011. 4（参考）増補改訂版2014. 4あり
- 101 「オブジェクト指向でなぜつくるのか（知っておきたいOOP、設計、関数型言語の基礎知識） [第2版]」平澤章著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2011. 4（参考）第3版2021. 4あり
- 102 「要求工学知識体系（REBOK）」情報サービス産業・REBOK企画WG編，近代科学社，2011. 6 [REBOK: Requirement Engineering Body of Knowledge]
- 103 「ずっと受けたかった ソフトウェア設計の授業（構造化・モジュール化・仕様化の原理）」飯泉純子・大槻繁共著，翔泳社，2011. 8 ※電子版あり
- 104 「図解入門 よくわかる最新ソフトウェア開発の基本（ソフトウェアエンジニアリングの基礎 開発技術と最新技法）」谷口功著，秀和システム，2011. 9（参考）類似題名2002. 7あり
- 105 「この1冊でよくわかる ソフトウェアテストの教科書（品質を決定づけるテスト工程の基本と実践）」石原一宏ほか共著，田中真央監修，ソフトバンク・クリエイティブ，2012. 2 ※電子版あり（参考）増補改訂第2版2021. 8あり
- 106 「ずっと受けたかった ソフトウェアエンジニアリングの新人研修<開発現場編>」宇治則孝監修，大森

- 久美子ほか共著, 翔泳社, 2012. 2 ※電子版あり
- 107 「システム開発のためのWBSの作り方(プロジェクト成功の道しるべ)」初田賢司著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2012. 3 ※電子版あり [WBS: Work Breakdown Structure]
- 108 未来へつなぐデジタルシリーズ13「ソフトウェア工学の基礎」神長裕明ほか共著, 共立出版, 2012. 9
- 109 「プロフェッショナル 要件定義の教科書(曖昧な要件定義を成功に導く)」桐谷恵介ほか共著, 中央経済社, 2012. 9
- 110 「図解入門 よくわかる最新システム開発者のための仕様書の基本と仕組み[第2版]」増田智明著, 秀和システム, 2012. 10 ※電子版あり (参考) 第3版2019. 3あり
- 111 「図解入門 よくわかる最新電子デバイスの基本としくみ(組み込みシステムにおける基本デバイス)[第2版]」藤広哲也著, 秀和システム, 2012. 10
- 112 「本当に使える開発プロセス(システム開発をより速く確実に)」岡大勝・三宅和之共著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2012. 11 (参考) 改訂版2018. 6あり
- 113 ポケット図解「要求定義のポイントがわかる本」佐川博樹著, 秀和システム, 2012. 12 ※電子版あり (参考) 類似題名2009. 2あり
- 114 「図解入門 よくわかる最新組み込みシステムの基本と仕組み(電子機器開発の『レシピ』を見る)[第2版]」藤広哲也著, 秀和システム, 2012. 12
- 115 「アジャイル開発とスクラム(顧客・技術・経営をつなぐ協調的ソフトウェア開発マネジメント)」平鍋健児ほか共著, 翔泳社, 2013. 1 ※電子版あり [アジャイルな: Agile=俊敏な] (参考) 第2版2021. 4あり
- 116 「アジャイル開発マネジメントクイックガイド」長瀬嘉秀監修, 高畠勇人ほか共著, 技術評論社, 2013. 4
- 117 「わかりやすいアジャイル開発の教科書」前川直也ほか共著, ソフトバンク・クリエイティブ, 2013. 4 ※電子版あり
- 118 未来へつなぐデジタルシリーズ20「組込みシステム」水野忠則監修, 中條直也ほか共著, 共立出版, 2013. 4
- 119 「システム開発の謎を解く(強いSEになるための機能設計と入出力設計の極意)」高宮厚思著, ソフトバンク・クリエイティブ, 2013. 5 ※電子版あり (参考) 改訂版2017. 12あり
- 120 「SEを極めるプロフェッショナル仕事術(成長し続けるSEのための32の心構え)」横塚裕志著, 日経コンピュータ編, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2013. 6 ※電子版あり
- 121 「失敗から学ぶプロマネ技術(36のQ&A)」小浜耕己著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2013. 6 ※電子版あり [プロマネ=プロジェクト管理]
- 122 グラフィック情報工学ライブラリーGIE-12「ソフトウェア工学の基礎と応用(高品質ソフトウェア開発を目指して)」山田茂・田村慶信共著, 数理工学社発行/サイエンス社発売, 2013. 7
- 123 「『業務知識ベース』でつくる要件定義入門(ベテランSEのノウハウが最短で身につく!)」隈正雄著, 秀和システム, 2013. 7 ※電子版あり
- 124 未来へつなぐデジタルシリーズ21「情報システムの開発法(基礎と実践)」村田嘉利編著, 大場みち子ほか共著, 共立出版, 2013. 9
- 125 「間違いだらけの設計レビュー(なぜ重大な問題を見逃すのか?)」森崎修司著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2013. 9 (参考) 改訂版2015. 9あり
- 126 「なぜ、システム開発は必ずモメるのか?(49のトラブルから学ぶプロジェクト管理術)」細川義洋著, 日本実業出版社, 2013. 10 ※電子版あり
- 127 「革新を続ける ソフトウェア生産技術(グローバル競争を勝ち抜く企業のために)」NTTデータ・技術開発本部著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2013. 10
- 128 「モデルベース要件定義テクニック(要件定義書がスラスラ作れる)」神崎善司著, 秀和システム, 2013. 10 ※電子版あり
- 129 「本当に使える要求定義(ユーザーの役に立つシステムを作る)[改訂版]」木村哲著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2013. 11 ※電子版あり
- 130 「知識ゼロから学ぶ ソフトウェアテスト(アジャイル・クラウド時代のソフトウェアテスト)[改訂版]」高橋寿一著, 翔泳社, 2013. 12 ※電子版あり

- 131 「ITアーキテクトの教科書（システム設計の先導者）」石田裕二著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2014. 1（参考）改訂版2018. 5あり
- 132 「ずっと受けたかった ソフトウェアエンジニアリングの新人研修 [第2版]」宇治則孝監修，大森久美子ほか共著，翔泳社，2014. 2 ※電子版あり（参考）第3版2018. 12あり
- 133 REBOKシリーズ2「要求工学実践ガイド」情報サービス産業・REBOK企画WG編，近代科学社，2014. 3 [REBOK＝要求工学知識体系]
- 134W 「SI・ソフトウェア事業のなぜなぜ分析（問題点が素早くわかり効果的にカイゼンできる）」黒岩雅彦著，日科技連出版社，2014. 3 [SI：System Integrator]
- 135 「ソフトウェアプロセス改善手法 SaPID 入門（現場力を引き出すシステムアプローチ）」安達賢二著，日科技連出版社，2014. 3
- 136 「手戻りなしの要件定義実践マニュアル [増補改訂版]」水田哲郎著，日経SYSTEMS編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2014. 4 ※電子版あり
- 137 「絵で見る 組込みシステム入門 [改訂新版]」組込みシステム技術協会編，電波新聞社，2014. 4
- 138 「現場がわかる 組込みソフトウェア開発」出口雄一著，オーム社，2014. 7 ※電子版あり
- 139 「事例とツールで学ぶ HAYST法（ソフトウェアテストの考え方と上達のポイント）」秋山浩一著，日科技連出版社，2014. 7（参考）類似題名2007. 7あり
- 140 「組込みソフトウェア工学ハンドブック」大場充著，日科技連出版社，2014. 8
- 141 「はじめよう！要件定義（ビギナーからベテランまで）」羽生章洋著，技術評論社，2015. 4
- 142 REBOKシリーズ3「REBOKに基づく要求工学実践ガイド」青山幹雄監修，NTT・ソフトウェアイノベーションセンタ編，飯村結香子・斎藤忍共著，近代科学社，2015. 8
- 143 「間違いだらけの設計レビュー（なぜ重大な問題を見逃すのか？） [改訂版]」森崎修司著，日経SYSTEMS編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2015. 9 ※電子版あり
- 144 「これだけ！組み込みシステム」藤広哲也著，秀和システム，2015. 11 ※電子版あり
- 145 IT Text「システム開発 [改訂2版]」小泉寿男ほか共著，オーム社，2015. 12 ※電子版あり（注）第3章 要求分析，P23-42
- 146 SEの参考書「『なぜ』で始める要件定義（目的思考とデザイン思考で要件定義を成功に導く）」水田哲郎・松本隆夫共著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2015. 12 ※電子版あり
- 147 「システム設計のセオリー（ユーザー要求を正しく実装へつなぐ）」赤俊哉著，リックテレコム，2016. 3
- 148 SCC Books B-389「図解でわかる アジャイル・プロジェクトマネジメント」鈴木安而著，エスシーシー，2016. 6 ※電子版あり
- 149 「ソフトウェア工学」岸知二・野田夏子共著，近代科学社，2016. 7 ※電子版あり
- 150 「はじめよう！プロセス設計（要件定義のその前に）」羽生章洋著，技術評論社，2016. 12（参考）類似題名2018. 2あり
- 151 「成功するシステム開発は裁判に学べ！」細川義洋著，技術評論社，2017. 3
- 152 IT Text「ソフトウェア工学」平山雅之・鶴林尚靖共著，オーム社，2017. 3
- 153 「ZERO BUGS（シリコンバレープログラマの教え）」ケイト・トンブソン著，酒匂寛訳，小田朋宏解説，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2017. 5 ※電子版あり
- 154 「1からはじめるITアーキテクチャー構築入門（システム設計の基礎から実践まで）」二上哲也ほか共著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2017. 6 ※電子版あり
- 155W 「技術者のための新サービス企画の提案法（プロジェクトの企画ノウハウをシステム開発の成功・失敗例から学ぶ）」宮保憲治ほか共著，コロナ社，2017. 6 ※電子版あり
- 156 「現場で役立つ システム設計の原則（変更を楽で安全にするオブジェクト指向の実践技法）」増田亨著，技術評論社，2017. 7
- 157 「システム設計論 [改訂版]」布広永示ほか共著，コロナ社，2017. 9 ※電子版あり
- 158 「アジャイル開発への道案内」片岡雅憲ほか共著，日本プロジェクトマネジメント協会編，近代科学社，2017. 9 ※電子版あり（参考）この実践編「ITサービスのためのアジャイル」2019. 7あり
- 159 「図解でなっとく！トラブル知らずのシステム設計」野村総合研究所・エアードライブ著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2017. 10 ※電子版あり（参考）エラー制御・排他制御編2018. 3あり

- 160 「<sup>も</sup>揉め事なしのソフトウェア開発契約（ITプロジェクトのトラブルを回避する）」英繁雄著，日経SYSTEMS編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2017. 10 ※電子版あり
- 161 「演習で身につく 要件定義の実践テクニック（システム開発の手戻りをなくす）」水田哲郎著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2017. 11 ※電子版あり
- 162 「システム開発の謎を解く（強いSEになるための機能設計と入出力設計の極意）[改訂版]」高宮厚思著，SBクリエイティブ，2017. 12 ※電子版あり
- 163 「システム開発受託契約の教科書」池田聡著，翔泳社，2018. 1 ※電子版あり [※サンプル契約書]
- 164 「業務システム開発モダナイゼーションガイド（非効率な日本のSIを変革する実践的ベストプラクティス）」赤間信幸著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2018. 2 ※電子版あり [SI：System Integration＝システム・インテグレーション]
- 165 「はじめよう！システム設計（要件定義のその後に）」羽生章洋著，技術評論社，2018. 2（参考）類似題名2016. 12あり
- 166 「カイゼン・ジャーニー（たった1人からはじめて、『越境』するチームをつくるまで）」市谷聡啓・新井剛共著，翔泳社，2018. 2 ※電子版あり [※アジャイル開発]
- 167 「図解でなっとく！トラブル知らずのシステム設計：エラー制御・排他制御編」野村総合研究所エアードライブ著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2018. 3 ※電子版あり
- 168 「ソフトウェアテストと導入・移行」鈴木安而著，エスシーシー，2018. 3
- 169 「ITエンジニアのためのスタートアップ戦略」克元亮著，シーアンドシー研究所，2018. 4 ※電子版あり
- 170 「ITアーキテクトの教科書（システム設計の先導者）[改訂版]」石田裕二著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2018. 5 ※電子版あり
- 171 「要件定義のセオリー（だまし絵を描かないための）」赤俊哉著，リックテレコム，2018. 5
- 172 「本当に使える開発プロセス（システム開発をより速く確実に）[改訂版]」岡大勝・三宅和之共著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2018. 6 ※電子版あり
- 173 「コスパのいいシステムの作り方（しっかり見積もりたいのに勘を使うジレンマに向き合う）」南大輔著，技術評論社，2018. 6 [※システム開発]
- 174 「プロジェクト実行ガイド大全（システム開発を100%の成功に導く）」大場京子著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2018. 10 ※電子版あり
- 175 「ずっと受けたかった ソフトウェアエンジニアリングの新人研修（エンジニアになったら押えておきたい基礎知識）[第3版]」川添雄彦監修，飯村結香子ほか共著，翔泳社，2018. 12 ※電子版あり
- 176 OD「要求開発の基礎知識」山本修一郎著，近代科学社 Digital，2019. 2 ※OD＝オンデマンド出版物（注1）第2章 要求開発プロセス，P13－21（注2）第4章 要求分析，P41－68
- 177 トップエスイー入門講座1「実践的ソフトウェア工学（実践現場から学ぶソフトウェア開発の勘所）[第2版]」石田晴久監修，浅井治著，近代科学社，2019. 3 ※電子版あり
- 178 「図解入門 よくわかる最新システム開発者のための仕様書の基本と仕組み（成果物によるITプロジェクト管理入門）[第3版]」増田智明著，秀和システム，2019. 3 ※電子版あり
- 179 「SEを極める50の鉄則<新装版>」馬場史郎著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2019. 4 ※電子版あり
- 180 「マインドマップから始める ソフトウェアテスト[改訂新版]」池田暁・鈴木三紀夫共著，技術評論社，2019. 4
- 181 「組込みエンジニアの教科書」渡辺登・牧野進二共著，シーアンドアール研究所，2019. 4 ※電子版あり
- 182 「ITサービスのためのアジャイル（OSSを用いた開発・運用の自動化）」井岡雅憲ほか共著，日本プロジェクトマネジメント協会編，近代科学社，2019. 7 ※電子版あり（参考）「アジャイル開発への道案内」2017. 9の実践編
- 183 今日からモノ知りシリーズ「トコトンやさしい組込みシステムの本」坂巻佳壽美著，日刊工業新聞社，2019. 7
- 184 「駄目パターンに学ぶ 失敗しないソフトウェアテスト 実践ノウハウ」SHIFIT・品質技術統括部ほか共著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2019. 9 ※電子版あり

- 185 「運用設計の教科書（現場で困らないITサービスマネジメントの実践ノウハウ）」近藤誠司著，技術評論社，2019. 9（参考）類似題名2021. 4あり
- 186 「システム技術者に基づく安全設計ガイド（国際安全規格の現状と今後）」組込みシステム技術協会・安全性向上委員会編，電波新聞社，2019. 11（参考）類似題名2010. 7あり
- 187 「ソフトウェア技術者のための バグ検出ドリル」山浦恒央・大森祐仁共著，日科技連出版社，2019. 11（参考）類似題名2020. 12あり
- 188 「ソフトウェアテスト技法練習帳（知識を経験に変える40問）」根津正洋ほか共著，技術評論社，2020. 1
- 189W 「ITエンジニアのための 企画力と企画書の教科書」吉政忠志著，マイナビ出版，2020. 3※電子版あり
- 190 「マンガでわかるソフトウェアテスト テスターちゃん＜V o 1. 1＞」松谷峰生著，シーアンドアール研究所，2020. 4※電子版あり
- 191 「システム障害対応の教科書」木村誠明著，技術評論社，2020. 4
- 192 「いちばんやさしいアジャイル開発の教本（人気講師が教えるDXを支える開発手法）」市谷聡啓ほか共著，インプレス，2020. 5※電子版あり [DX: Digital Transformation]
- 193 図解即戦力「要件定義のセオリーと実践方法がこれ1冊でしっかりわかる教科書」上村有子著，技術評論社，2020. 7
- 194 「ソフトウェア不具合改善手法ODC分析（工程の『質』を可視化する）」日科技連ODC分析研究会編，杉崎眞弘・佐々木方規共著，日科技連出版社，2020. 8 [ODC: Orthogonal Defect Classification=直交欠陥分類]
- 195 「ゼロから初めるプロダクトマネジメント（ユーザーに喜ばれて儲かるプロダクトの作り方）」丹野瑞紀著，技術評論社，2020. 9 [※ソフトウェアプロダクト=アプリ]
- 196 「ITエンジニアのための プロジェクトマネジメント入門」澤部直太ほか共著，オーム社，2020. 9※電子版あり
- 197W 「ITエンジニアがときめく自動化の魔法（仕事を効率化したくなる自動化テクニック）」増井敏克著，ソシム，2020. 9※電子版あり
- 198 「ソフトウェア技術者のための バグ検出テキスト」山浦恒央・田中智康共著，日科技連出版社，2020. 12（参考）類似題名2019. 11あり
- 199 「ソフトウェアテスト自動化の教科書（現場の失敗から学ぶ設計プロセス）」林尚平著，技術評論社，2020. 12
- 200 「エンタープライズアジャイル開発実践ガイド」長瀬嘉秀ほか共著，マイナビ出版，2020. 12※電子版あり
- 201 「情報システムデザイン（体験で学ぶシステムライフサイクルの実務）」高橋真吾ほか共著，共立出版，2021. 1
- 202 「よくわかる 組込みシステム開発入門（要素技術から開発プロセスまで）」組込みシステム技術協会・人材育成事業本部著，技術評論社，2021. 2
- 203 「アジャイルなチームをつくる ふりかえりガイドブック（始め方・ふりかえりの型・手法・マインドセット）」森一樹著，翔泳社，2021. 2※電子版あり
- 204 「ソフトウェア品質を高める開発者テスト（アジャイル時代の実践的・効率的なテストのやり方）」高橋寿一著，翔泳社，2021. 3※電子版あり（参考）改訂版2022. 6あり
- 205 「オブジェクト指向でなぜつくるのか（知っておきたいOOP、設計、アジャイル開発の基礎知識）[第3版]」平澤章著，日経BP発行/日経BPマーケティング発売，2021. 4※電子版あり
- 206 「アジャイル開発とスクラム（顧客・技術・経営をつなぐ協調的ソフトウェア開発マネジメント）[第2版]」平鍋健児ほか共著，翔泳社，2021. 4※電子版あり
- 207 「システム開発を成功させる IT契約の実務」NTTデータ編，中央経済社発行/中央経済グループパブリッシング発売，2021. 4 [※サンプル契約書]
- 208 「運用改善の教科書（クラウド時代に困らない、変化に迅速に対応するためのシステム運用ノウハウ）」近藤誠司著，技術評論社，2021. 4（参考）類似題名2019. 9あり
- 209 「この1冊でよくわかる ソフトウェアテストの教科書（品質を決定づけるテスト工程の基本と実践）[増補改訂第2版]」布施昌弘ほか共著，石原一宏ほか監修，SBクリエイティブ，2021. 8※電子版あり

あり

- 210 「ソフトウェア開発委託契約（交渉過程からみえるレビューのポイント）」上村哲史・田中浩之共著，中央経済社発行／中央経済グループパブリッシング発売，2021．8
- 211 情報工学レクチャーテキスト QKC-8「レクチャー ソフトウェア工学」鶴林尚晴著，数理工学社発行／サイエンス社発売，2021．12
- 212 「エンジニアなら知っておきたい システム設計とドキュメント（クラウド時代のシステム仕様のまとめかたを解説）」梅田弘之著，インプレス，2022．1 ※電子版あり
- 213 I T T e x t 「情報システムの分析と設計」伊藤潔ほか共著，オーム社，2022．2 ※電子版あり  
（参考）「ソフトウェア工学演習」2001．9の改題改訂版
- 214 「プロジェクトのトラブル解決大全（小さな問題から大炎上まで使える『プロの火消し術 86』）」木部智之著，KADOKAWA，2022．2 ※電子版あり
- 215 「情シスの定石（失敗事例から学ぶシステム企画・開発・保守・運用のポイント）」石黒直樹ほか共著，技術評論社，2022．3 [情シス＝情報システム]
- 216 「デザイン思考に基づく新しいソフトウェア開発手法 E P I S O D E（データ分析・人工知能を活用したアジャイル開発）」西野哲朗著，コロナ社，2022．3
- 217 「SEの基本（この1冊ですべてわかる）[新版]」山田隆太著，日本実業出版社，2022．3 ※電子版あり
- 218 「はじめての設計をやり抜くための本（概念モデリングからアプリケーション、データベース、アーキテクチャ設計、アジャイル開発まで）[第2版]」吉原庄三郎著，翔泳社，2022．4 ※電子版あり
- 219 「誰も教えてくれなかった アジャイル開発」堀哲也ほか共著，日経BP発行／日経BPマーケティング発売，2022．4 ※電子版あり
- 220 「Web世代が知らない エンタープライズシステム設計（16の視点から学ぶ一生使える上流工程の勘所）」I T 勉強宴会著，日経BP発行／日経BPマーケティング発売，2022．4 ※電子版あり
- 221 「良いコード／悪いコードで学ぶ設計入門（保守しやすい、成長し続けるコードの書き方）」仙場大也著，技術評論社，2022．5
- 222 「ソフトウェア工学の基礎 [改訂新版]」玉井哲雄著，岩波書店，2022．6
- 223 「ソフトウェア品質を高める開発者テスト（アジャイル時代の実践的・効率的でスムーズなテストのやり方）[改訂版]」高橋寿一著，翔泳社，2022．6 ※電子版あり